

新型コロナウイルス感染症への対応について

名古屋大学 大学院教育発達科学研究科・教育学部
Nagoya University

English アクセス サイトマップ

時代を拓く「知性・情熱・希望の共同体」をめざします

ホーム 総合案内 大学院紹介 学部紹介 教員紹介 研究紹介 国際交流
HOME Information Graduate Program Undergraduate Program Our Faculty Our Research International Exchange

大学院生募集
名古屋大学大学院 大学院説明会
教育発達科学研究科 教育科学専攻
心理発達科学専攻

緊急情報
2020-04-02
コロナウイルス感染防止のために、4月3日から予定されているガイダンスの実施方法が変更になります。詳しくは、ガイダンスの案内ページを見てください。
>> 詳細

WHAT'S NEW 更新履歴

- 2020-06-03 新型コロナウイルス感染症への対応に関する情報(サイトリニューアル)
- 2020-05-29 2020年度博士前期課程1期および後期課程(海外学位取得者特別選抜)の募集要項を公開しました。
- 2020-05-15 【大学院説明会のお知らせ】2020年6月20日 14:00-16:00 開催予定
- 2020-03-31 新入生・学生証の交付及び名古屋大学IDの受領について
- 2020-03-27 2021年度大学院入試(2020年度実施)の日程(予定)を公開しました
- 2020-03-23 新入生・在学生向:2020年度当初ガイダンスに関する情報の公開

(在学生向) 新型コロナウイルス感染症への対応	新型コロナウイルス 感染症への対応(在学生向) 検索・アクセスポイント・院生室・図書室・ 文系教務課窓口・生活支援・キャリア支援など
(大学院入試の代替措置) 新型コロナウイルス感染症への対応	大学院入試の代替措置 新型コロナウイルス感染症への対応 入試日程・入試実施方法等の変更について
オンライン 大学院説明会	オンライン 大学院説明会 2020年6月20日(土) 新型コロナウイルス感染拡大防止のために、 本年度はオンラインで開催します。

NEW BOOKS 本研究科教員による新刊

- 太谷尚等, 質的研究の考え方: 研究方法論からQATによる分析まで 2019.3
- 生澤整樹等, 共同体による自己形成: 教育と政治のプラグマティズムへ 2019.3

こちらに最新情報を
掲載しています

I. 教育科学専攻の入学試験

入学試験		実施期日	募集要項の公開
博士前期課程入試 第1期試験	【①】	2020年9月24日～25日	2020年5月下旬より
	高度専門職業人養成コース 【②】		
博士前期課程入試 第2期試験	【①'】	2021年1月20日～21日 (予定)	2020年10月上旬より (予定)
	高度専門職業人養成コース 【②'】		
博士後期課程入試	【③】	2021年2月9日～10日 (予定)	2020年10月上旬より (予定)
	社会人特別選抜 【④】		
	教育マネジメントコース 【⑤】		

Ⅱ. 各試験の概要(配付資料の説明)

2021年度 博士前期課程入試 第1期試験【①】

2021年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
博士前期課程 学生募集要項
【第1期試験】

名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士前期課程に2021年度に入学する学生を次により募集する。

1. 本研究科の概要
本研究科は、以下の専攻、講座、研究領域からなる。

専攻	講座	研究領域
教育科学専攻	生涯発達教育科学講座	教育史、教育行政学、社会・生涯教育学、技術教育学、職業・キャリア教育学
	学校情報環境科学講座	学校情報学 [※] 、カリキュラム学、教育方法学、教育経営学、教師教育学
	人間教育科学講座	人間形成学、教育人類学、教育社会学、比較教育学、大卒論
	発達教育科学講座	発達教育学
	生涯スポーツ科学講座	生涯体力科学、健康運動科学、スポーツ教育学 [※] 、スポーツマネジメント、スポーツバイオメカニクス、スポーツ先端学
心脳発達科学専攻	心増社会行動科学講座 (心増行動科学領域)	計算心増学、認知心増学、教授・学習心増学、パーソナリティ心増学、社会心増学
	精神発達臨床科学講座 (心増臨床科学領域)	発達発達心増学、臨床心増学、家族心増学、学校心増学、発達精神科学
	スポーツ行動科学講座 (スポーツ行動科学領域)	スポーツ心増学、運動学習科学

修了者には、修士（教育学）、修士（心増学）又は修士（臨床心増学）の学位（Master of Arts）を授与する。
心増臨床科学領域は、公認心増法施行規則が定める大学院の指定科目を開設している。また、心増臨床科学領域は、日本臨床心増士資格認定協会の大学院指定制度1種に指定された領域である。

上記の専攻のうちから教育科学専攻を志望する者は志望する研究領域を、心増発達科学専攻を志望する者は志望する講座を2つだけ選択し、様式1の志願書・受験票・写真票の志望講座・研究領域欄に記入すること。

※2021年度における教員の欠員補充が未定であるため、当該研究領域は学生を募集しない。

2. 出願資格
次の各号の一に該当する者
(1) 大学を卒業した者及び2021年3月末日までに卒業見込みの者（大学とは、我が国の学校教育法第32条に定める大学（修業年限が4年以上の大学）をいう。）
(2) 文部科学大臣の指定した者（昭和25年文部省告示第5号）
(3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2021年3月末日までに修了見込みの者
(4) 外国の学校が行う通級教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2021年3月末日までに修了見込みの者
(5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通級教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の

2021年度 博士前期課程入試 高度専門職業人養成コース 第1期試験【②】

2021年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
博士前期課程 高度専門職業人養成コース 学生募集要項
【第1期試験】

名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士前期課程 高度専門職業人養成コースに2021年度に入学する学生を次により募集する。

1. 本研究科博士前期課程 高度専門職業人養成コースの概要
本コースは、一定の職業経験や社会的活動の経験を有する者に対して高度な専門的、実践的職業教育やフロンティア教育の機会を提供しようとするものであり、主として教育諸科学を生涯学習施設、大学を含む学校、国際協力関連施設及び企業等での課題に生かそうとする者、心増学を企業等（官公庁・公共企業体・教育諸機関を含む）の活動や組織内での問題解決に役立てようとする者、臨床心増学等の専門的な資格を得ようとする者を主たる対象とする。心増臨床研究コースは、公認心増法施行規則が定める大学院の指定科目を開設している。また、心増臨床研究コースは、日本臨床心増士資格認定協会の大学院指定制度1種に指定されたコースである。

修了者には、修士（教育学）、修士（心増学）又は修士（臨床心増学）の学位（Master of Arts）を授与する。

教育科学専攻

- 生涯学習研究コース
 - 生涯学習研究分野
 - 学校教育学研究分野
 - 産業教育・キャリア研究分野
 - 生涯スポーツ科学分野

心増発達科学専攻

- 心増発達研究コース
 - 心増行動科学分野
 - スポーツ行動科学分野
- 心増臨床研究コース
 - 心増臨床科学分野

2. 出願資格
出願できる者は、次の各号の一に該当する者で、かつ、各コース毎に定める条件を満たすものとする。
次の各号の一に該当する者
(1) 大学を卒業した者及び2021年3月末日までに卒業見込みの者（大学とは、我が国の学校教育法第32条に定める大学（修業年限が4年以上の大学）をいう。）
(2) 文部科学大臣の指定した者（昭和25年文部省告示第5号）
(3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2021年3月末日までに修了見込みの者
(4) 外国の学校が行う通級教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2021年3月末日までに修了見込みの者
(5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通級教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の

今年度実施予定の募集要項

2020年度 博士後期課程入試【③】

2020年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 博士後期課程 学生募集要項		
2020年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程へ入学又は進学する学生を次により募集する。本研究科は、以下の専攻、講座、研究領域からなる。		
専攻	講座	研究領域
教育科学専攻	生涯発達教育学講座	教育史、教育行政学、社会・生涯教育学、技術教育学、職業・キャリア教育学
	学校情報環境学講座	学校情報学、e-ラーニング学、教育方法学、教育経営学、教師教育学
	人間形成学講座	人間形成学、教育人類学、教育社会学、比較教育学、大学論
	高等教育学講座	高等教育学
	生涯スポーツ科学講座	生涯体力科学、健康運動科学、スポーツ教育学 [※] 、スポーツマネジメント、スポーツバイオメカニクス、スポーツ社会学
心脳発達科学専攻	心脳社会行動科学講座	計量心理学、認知心理学、教授・学習心理学、パーソナリティ心理学、社会心理学
	精神発達臨床科学講座	生涯発達心理学、臨床心理学、家族心理学、学校心理学、発達精神科学
	スポーツ行動科学講座	スポーツ心理学、運動学習科学

修士課程には、博士（教育学）の学位（Doctor of Philosophy (Education)）又は博士（心理学）の学位（Doctor of Philosophy (Psychology)）を授与する。

上記の表のうちから教育科学専攻を志望する者は志望する研究領域を、心脳発達科学専攻を志望する者は志望する講座を以下の通り選択し、様式1の志願書・受験票・写真票の志望講座・研究領域欄に記入すること。

※ 2020年度における教員の欠員補充が未定であるため、当該研究領域は学生を募集しない。

1. 出願資格
本研究科の博士後期課程への入学を志願できる者は、次の各号の1つにつき該当するものとする。
(1) わが国の大学院において修士の学位若しくは専門職学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(3) 外国の学校が行う通級教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(4) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（学校教育法施行規則第156条第4号）。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）。又は2020年3月末日までに文部科学大臣の指定した者となる見込みの者

1

2020年度 博士後期課程入試 社会人特別選抜【④】

2020年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 博士後期課程 社会人特別選抜学生募集要項		
2020年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程へ入学又は進学する社会人特別選抜試験に上る学生を次により募集する。本研究科は、以下の専攻、講座、研究領域からなる。		
専攻	講座	研究領域
教育科学専攻	生涯発達教育学講座	教育史、教育行政学、社会・生涯教育学、技術教育学、職業・キャリア教育学
	学校情報環境学講座	学校情報学 [※] 、カリキュラム学、教育方法学、教育経営学、教師教育学
	人間形成学講座	人間形成学、教育人類学、教育社会学、比較教育学、大学論
	高等教育学講座	高等教育学
	生涯スポーツ科学講座	生涯体力科学、健康運動科学、スポーツ教育学 [※] 、スポーツマネジメント、スポーツバイオメカニクス、スポーツ社会学
心脳発達科学専攻	心脳社会行動科学講座	計量心理学、認知心理学、教授・学習心理学、パーソナリティ心理学、社会心理学
	精神発達臨床科学講座	生涯発達心理学、臨床心理学、家族心理学、学校心理学、発達精神科学
	スポーツ行動科学講座	スポーツ心理学、運動学習科学

社会人特別選抜は、修士学位取得者で社会において十分な研究実績を備えている者、および修士学位を取得していないが研究者と同等以上の研究業績を有している者を対象とする。入学者は修士学位取得者のみとし、在職のままでも本研究科博士後期課程において研究に従事することが出来る。

修士課程には、博士（教育学）の学位（Doctor of Philosophy (Education)）又は博士（心理学）の学位（Doctor of Philosophy (Psychology)）を授与する。

上記の表のうちから教育科学専攻を志望する者は志望する研究領域を、心脳発達科学専攻を志望する者は志望する講座を以下の通り選択し、様式1の志願書・受験票・写真票の志望講座・研究領域欄に記入すること。

※ 2020年度における教員の欠員補充が未定であるため、当該研究領域は学生を募集しない。

1. 出願資格
本研究科の博士後期課程への入学を志願できる者は、次の各号の1つにつき該当するものとする。
(1) わが国の大学院において修士の学位若しくは専門職学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(3) 外国の学校が行う通級教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(4) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（学校教育法施行規則第156条第4号）。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
(6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）。又は2020年3月末日までに文部科学大臣の指定した者となる見込みの者

1

2020年度 博士後期課程入試 教育マネジメントコース【⑤】

2020年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 博士後期課程教育科学専攻 教育マネジメントコース学生募集要項	
2020年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程教育科学専攻 教育マネジメントコースへ入学又は進学する学生を次により募集する。	
1. 本研究科博士後期課程教育科学専攻 教育マネジメントコースの概要 本コースは、生涯学習マネジメント、学校教育マネジメント、高等教育マネジメントの3領域からなり、主として研究・教育機関、企業等での実践・実務経験をもちた社会人、また研究・応用的な研究遂行能力を要する高度な専門家をめざす学生（社会人経験をもつものに限る）を受け入れて、教育学、教育科学に関する基礎理論をベースにしたしながら、実践的・実務的視点を重視した高度で応用的な研究遂行能力と学識を有する専門家を育成することを目的としている。 本コースの修了者には、博士（教育）の学位（Doctor of Education (Ed.D.)）が授与される。	
2. 出願資格 本研究科の博士後期課程への入学を志願できる者は、次の各号の1つにつき該当するものとする。 (1) わが国の大学院において修士の学位若しくは専門職学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者 (2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者 (3) 外国の学校が行う通級教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者 (4) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者 (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（学校教育法施行規則第156条第4号）。又は2020年3月末日までに授与される見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）。又は2020年3月末日までに文部科学大臣の指定した者となる見込みの者 (7) 本研究科において、前期の入学資格要件により、修士の学位若しくは専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で、2020年3月末日までに24歳に達した者 注1）出願資格（6）により出願する者は、6頁を参照し2020年12月5日（木）までに教育発達科学研究科入試担当あてに必要で必要書類を提出すること。なお、中国の大学卒業者は、6頁の注）を参照のこと。 注2）出願資格（7）により出願する者は、7頁を参照し2019年12月5日（木）までに教育発達科学研究科入試担当あてに必要で必要書類を提出すること。	
出願条件 本課程入学または進学までに2年以上の職業経験または社会的活動の経験を有すること。	

昨年度に実施した際の募集要項

2021 年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
博士前期課程 学生募集要項
[第 1 期試験]

1

名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士前期課程に 2021 年度に入学する学生を次により募集する。

1. 本研究科の概要

本研究科は、以下の専攻、講座、研究領域からなる。

専攻	講座	研究領域
教育科学専攻	生涯発達教育学講座	教育史，教育行政学，社会・生涯教育学，技術教育学，職業・キャリア教育学
	学校情報環境学講座	学校情報学※，カリキュラム学，教育方法学，教育経営学，教師教育学
	関連教育科学講座	人間形成学，教育人類学，教育社会学，比較教育学，大学論
	高等教育学講座	高等教育学
	生涯スポーツ科学講座	生涯体力科学，健康運動科学，スポーツ教育学※，スポーツマネジメント，スポーツバイオメカニクス，スポーツ生理学
心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座 (心理行動科学領域)	計量心理学，認知心理学，教授・学習心理学，パーソナリティ心理学，社会心理学
	精神発達臨床科学講座 (心理臨床科学領域)	生涯発達心理学，臨床心理学，家族心理学，学校心理学，発達精神科学
	スポーツ行動科学講座 (スポーツ行動科学領域)	スポーツ心理学，運動学習科学

修了者には、修士（教育学）、修士（心理学）又は修士（臨床心理学）の学位（Master of Arts）を授与する。

心理臨床科学領域は、公認心理師法施行規則が定める大学院の指定科目を開講している。また、心理臨床科学領域は、日本臨床心理士資格認定協会の大学院指定制度 1 種に指定された領域である。

上記の表のうちから教育科学専攻を志望する者は志望する研究領域を、心理発達科学専攻を志望する者は志望する講座をひとつだけ選択し、様式 1 の志願票・受験票・写真票の志望講座・研究領域欄に記入すること。

※2021 年度における教員の欠員補充が未定であるため、当該研究領域は学生を募集しない。

2. 出願資格

次の各号の一に該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び 2021 年 3 月末日までに卒業見込みの者（大学とは、我が国の学校教育法第 83 条に定める大学（修業年限が 4 年以上の大学）をいう。）
- (2) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2021 年 3 月末日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2021 年 3 月末日までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関

係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月末日までに授与される見込みの者

- (6) 学校教育法第104条第4項の規定により独立行政法人大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2021年3月末日までに授与される見込みの者
- (7) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したものとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2021年3月末日までに修了見込みの者
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2021年3月末日までに修了見込みの者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2021年3月末日までに22歳に達する者

注) 出願資格(9)により出願する者は、8頁を参照し、名古屋大学大学院教育発達科学研究科入試担当あてに2020年7月27日(月)必着で必要書類を提出すること。

3. 入学定員及び募集人員

本研究科の入学定員は、別に募集する高度専門職業人養成コースと合わせて、次のとおりである。

なお、第1期試験における募集人員は、以下のとおりである。

専攻	入学定員	備考
教育科学専攻	32名	第1期においては入学定員の概ね7割程度とする。
心理発達科学専攻	22名	第1期、第2期を合算して入学定員とする。 合否判定は、各講座ごとに行われる。

4. 出願書類および入学検定料

様式は、本研究科のウェブサイトよりダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえ記入すること。印刷できない場合は、大学院教育発達科学研究科入試担当まで相談すること。

(1) 入学志願票・写真票・受験票 [様式1]

所定の様式をA4判用紙に片面印刷し、提出すること。写真票、受験票は、点線で切り取ること。

(2) 卒業(見込)証明書

卒業(見込)大学等発行の証明書(原本)を提出すること。コピーは受け付けない。なお、海外の大学等を卒業した者は、日本の学士に相当する学位を取得したことを証明するものを提出すること。ただし、名古屋大学教育学部既卒者は提出を要しない。

出願資格(6)により出願する者は、学位取得(見込)証明書を提出すること。

氏名変更等により、証明書に記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合、それを証明できる書類(戸籍抄本等)を併せて提出すること。

なお、中国の大学卒業者は、卒業(見込)大学等発行の証明書を提出するとともに、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部・学位与研究生教育发展中心(CDGDC)』のウェブサイトにて「学位証書」の

認証報告（PDF）を取得し、それを A4 判用紙に印刷したものを提出すること。発行に時間がかかる場合もあるため、手続きは早めに行うこと。手続きの詳細については、CDGDC のウェブサイトを確認すること。また、CDGDC の学位証書に関する取り扱いに変更が生じた場合は、提出書類を変更する可能性がある。その場合は別途指示する。

（３）成績証明書

卒業（見込）大学等発行の証明書（原本）を提出すること。コピーは受け付けない。ただし、名古屋大学教育学部既卒者は提出を要しない。

証明書は大学学部卒業以上の全学期（大学に編入学している場合は、編入学前の大学等も含む）が記載されたものを提出すること。

（４）これまでの研究テーマまたは卒業論文の題目とその概要 【様式２】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、提出すること。

（ア）教育科学専攻

既卒者は卒業論文、既卒者で卒業論文を課されなかったものは在学中に行った卒業研究等、卒業見込の者は進行中の研究について、そのテーマまたは題目とその概要を、約 4,000 字で記述し、４部提出すること。複写可。なお、大学卒業後、大学院・学部・専攻科等に学生・研究生として在籍中の者、または１年以上在学したことがある者は、修士論文、研究論文、研究報告等を添付することができる。各４部提出すること。複写可。

（イ）心理発達科学専攻

既卒者は卒業論文、既卒者で卒業論文を課されなかったものは在学中に行った卒業研究等、卒業見込の者は進行中の研究についてそのテーマまたは題目とその概要を、約 1,000 字で記述し、６部提出すること（英文での提出も可能。ただし、約 400 単語で記述すること）。複写可。なお、大学卒業後、大学院・学部・専攻科等に学生・研究生として在籍中の者、又は１年以上在学したことがある者は、上記を修士論文、研究論文、研究報告等のテーマまたは題目とその概要にかえることができる。

（５）研究計画 【様式３】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、提出すること。

（ア）教育科学専攻

約 2,000 字で記述し、４部提出すること。複写可。

（イ）心理発達科学専攻

約 2,000 字で記述し、６部提出すること。複写可（英文での提出も可能。ただし約 800 単語で記述すること）。

（６）領収証書・領収証書（控） 【様式４】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、氏名欄（２箇所）に出願者の氏名を記入すること。

（７）受験票送付用封筒（市販の封筒を用意すること）

長形 3 号封筒（23.5cm×12cm）に、あて先に出願者の住所・氏名を記入し 384 円切手を貼ること。

（８）合否通知送付用封筒（市販の封筒を用意すること）

長形 3 号封筒（23.5cm×12cm）に、あて先に出願者の住所・氏名を記入し 384 円切手を貼ること。

（９）あて名シート【様式５】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、本人の住所・氏名を記入し、点線で切り取ること。

（１０）入学検定料 30,000 円

必ず郵便局で 30,000 円の普通為替を作成し、受取人指定欄等一切記入しないこと。

* 国費留学生の場合「国費外国人留学生証明書」をもって入学検定料に代える。なお、本学で国費留学生として在籍している者は、「国費外国人留学生証明書」の提出は不要。

（１１）国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの ※日本国籍を有しない者のみ ・（日本国内に在住する者）

住民票の写しまたは在留カード（両面）のコピーを提出すること。住民票の写しの場合は、「在留資格」、「在留期間」、「在留期間満了日」が記載された「個人番号（マイナンバー）」の記載のない住民票の写し（発行日から3ヶ月以内のもの）を市区町村役場で取得し提出すること（発行時に申し出が必要）。

・（日本国外に在住する者）

パスポート（顔写真のある頁）のコピーを提出すること。

※出願書類等には、これらの証明書等に記載された氏名を用いること。

5. 願書受付期間

2020年8月18日（火）～2020年8月21日（金）16時

（注）メールでの出願はできません。

持参の場合	受付時間 9時～12時及び13時～16時 受付場所 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館1階 教育発達科学研究科窓口 (名古屋市千種区不老町 B4-4 (700))
郵送の場合	封筒の表に「大学院教育発達科学研究科〇〇専攻入学願書在中」と朱書し、必ず書留郵便とし、上記受付期間内に必着のこと。期間後到着分は受理しないので注意すること。 出願書類送付先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700) 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 入試担当

出願上の注意事項

- ① 本研究科が受理した出願書類を、受理後に訂正することは認めない。
- ② 理由のいかんにかかわらず、出願書類及び入学検定料は返還しない。
なお、受験票の発送は、9月4日（金）頃を予定している。

6. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は出願書類による出願資格等の審査及び学力試験により行う。
- (2) 学力試験は筆記及び口述により行う。とくに指示がある場合を除き、日本語により解答するものとする。
なお、心理発達科学専攻においては、筆記試験の結果に基づき、第1次の合否判定を行う。この判定で合格となった者のみ、口述試験を受験できる。この口述試験の受験者に対して、最終的な合否判定を行う。

(3) 学力試験の科目及び実施方法

1) 教育科学専攻の学力試験

(ア) 期日・時間割

期日	時間	学力試験の科目
2020年9月24日（木）	9:00～10:30	外国語
	11:00～13:00	教育科学
	14:00～	口述試験
2020年9月25日（金）	9:00～	

口述試験の時刻表は、2020年9月24日（木）10:30頃に本研究科玄関に掲示する。

なお、口述試験の日時に関して、受験者の個別の要望には応えない。

(イ) 学力試験の科目

① 教育科学（筆記）	教育史，教育行政学，社会・生涯教育学，技術教育学，職業・キャリア教育学，学校情報学，カリキュラム学，教育方法学，教育経営学，教師教育学，人間形成学，教育人類学，教育社会学，比較教育学，大学論，高等教育学，生涯体力科学，健康運動科学，スポーツマネジメント，スポーツバイオメカニクス，スポーツ生理学の計 21 研究領域から出題する。各自の志望研究領域を含む 2 研究領域を選択して筆記により解答すること。
② 外国語（筆記）	英語又は日本語のいずれか受験者が選択した自国語以外の 1 か国語について，一般教養的語学力及び教育科学に関連する語学力を筆記により試験する。
③ 口述試験	出願書類（４），（５）の記載事項を含む研究事項及び関連学力について試験する。

(ウ) 受験上の注意事項

- ① 口述試験では出願書類（４）及び（５）の内容について質問することがあるので，それらの写しを持参すること。また，口述に際して，それらを参照することができる。
- ② 外国語または教育科学のいずれか一つでも受験しなかった者は，それ以降のすべての試験を受験できない。また，口述試験に 15 分以上遅刻した者は，口述試験を受験できない。
- ③ 試験中は辞典・参考書等を使用できない。
- ④ 試験開始後は，各科目の終了時刻まで退室することはできない。
- ⑤ 携帯電話は，試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。
- ⑥ 試験場には時計がないので，必要な者は時計を持ち込んでもよい。ただし，時計は計時機能のみのものに限る。

2) 心理発達科学専攻の学力試験

(ア) 期日・時間割

期日	時間	学力試験の科目
2020 年 9 月 24 日（木）	9:00～10:00	英語
	10:30～12:00	心理発達科学 スポーツ行動科学
2020 年 9 月 25 日（金）	9:00（予定）～	口述試験

第 1 次の合否判定結果及び口述試験の日程表は，2020 年 9 月 25 日（金）8：45 頃に本研究科玄関に掲示する。なお，口述試験の日時に関して，受験者の個別の要望には応えない。

(イ) 学力試験の科目

① 筆記試験（専門科目）

心理行動科学領域（心理社会行動科学講座）または心理臨床科学領域（精神発達臨床科学講座）を志望する者は心理発達科学を，スポーツ行動科学領域（スポーツ行動科学講座）を志望する者はスポーツ行動科学を選択する。

・心理発達科学：計量心理学，認知心理学，教授・学習心理学，パーソナリティ心理学，社会心理学，生涯発達心理学，臨床心理学，家族心理学，学校心理学，発達精神科学について出題する。

心理行動科学領域（心理社会行動科学講座）、および心理臨床科学領域（精神発達臨床科学講座）を志望する者は、共通問題（心理学研究法、統計を含む）1問、選択問題（心理行動科学領域および心理臨床科学領域）4問中2問、計3問に解答すること。これにより、心理社会行動科学、および精神発達臨床科学における研究に必要な能力について試験をする。

- ・スポーツ行動科学：スポーツ心理学、運動学習科学について出題する。これにより、スポーツ行動科学における必要な能力について試験をする。

② 筆記試験（英語）

心理行動科学領域・心理臨床科学領域・スポーツ行動科学領域の3領域にかかわる英語力について試験する。

③ 口述試験

出願書類（4）、（5）の記載事項を含む研究事項及び関連学力について試験する。

（ウ）学力試験の特例について

心理発達科学専攻を志望する受験者が、以下のいずれかに該当する場合は、筆記試験（専門科目）において冊子体の語学辞書1冊（「英和・和英」等、複数冊分の機能のあるものは認めない。）を使用することを認める。ただし、筆記試験（英語）及び口述試験での辞書の使用は認めない。

- ① 日本国以外の国籍を有する者であって、日本語が母語または日常的に使用する言語ではないと認められるもの。
- ② 日本国の国籍を有する者であって、学歴等から日本語が母語または日常的に使用する言語ではないと認められるもの。

この特例により受験することを希望する者は、出願の際に「様式6」により申請すること。特例により受験することの可否について審査し、その結果は受験票発送時に同封する。

（エ）受験上の注意事項

- ① 口述試験では出願書類（4）及び（5）の内容について質問することがあるので、それらの写しを持参すること。また、口述に際して、それらを参照することができる。
- ② 筆記試験（専門科目）または筆記試験（英語）のいずれか一つでも受験しなかった者は、それ以降のすべての受験資格を失う。
- ③ 試験中は辞典・参考書等を使用できない（（ハ）による特例受験者の筆記試験＜専門科目＞を除く）。
- ④ 試験開始後は、各科目の終了時刻まで退室することはできない。
- ⑤ 携帯電話は、試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。
- ⑥ 試験場には時計がないので、必要な者は時計を持ち込んでもよい。ただし、時計は計時機能のみのものに限る。

（4）試験実施場所

試験は名古屋大学大学院教育発達科学研究科（名古屋市千種区不老町）において実施する。詳細は、試験当日、本研究科玄関に掲示する。

7. 合格者発表

2020年9月30日（水）17:00頃、本研究科玄関に掲示するとともに、後日郵送により受験者に通知する。なお、受験者の便宜を考慮し、玄関掲示以降、本研究科ウェブサイトにも掲載する予定であるが、あくまで、本研究科玄関の掲示と郵送による通知を正式な合格者発表とする。

<http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

8. 入学手続

2021 年 3 月上旬頃、 郵送により合格者に通知する。

9. 学生納入金

入学料 2 8 2, 0 0 0 円 （予定額）

授業料（年額） 5 3 5, 8 0 0 円 （予定額）

〈注〉

- ① 入学時及び在学中に学生納入金の改定が行なわれた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。
- ② 入学手続時に入学料（282, 000 円）を納入しなければならない。
- ③ 授業料の納入については、別途通知する。

10. その他

（1）（障害のある者等の出願）障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、2020 年 7 月 27 日（月）までに、以下 3 点を文系教務課まで提出すること。

- ① 受験上の配慮申請書（障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの（様式随意，A 4 サイズ）
- ② 障害等の状況が記載された医師の診断書、障害者手帳等（写しでもよい）。
- ③ 障害等の状況を知っている第 3 者の添え書（専門家や出身学校関係者などの所見や意見書）。

なお、必要に応じて、適宜それ以外の書類を添付しても構わない。また、受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までに問い合わせること。

（2）（個人情報の取り扱い）出願にあたって提供された氏名等個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続き業務に使用する。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しない。

2020 年 5 月発行

名古屋大学大学院教育発達科学研究科 入試担当

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4（700）

TEL 052-789-2606

出願資格（９）により出願する者の個別審査について

1. 個別審査

出願資格（９）により出願する者は、あらかじめ次の書類を 2020 年 7 月 27 日（月）までに、本研究科へ提出又は同日必着で郵送し（書留便で封筒の表に「個別審査願」と朱書）、出願資格の有無について個別審査を受けること。

- ① 個別審査願 [様式 7]
- ② 履歴書 [様式 8]
- ③ 研究実績調書 [様式 9]
- ④ 研究内容説明書 [様式 10]
- ⑤ 成績証明書（高校卒業の者は、それ以降のものをすべて提出すること。）
- ⑥ 返信用封筒（住所、氏名を明記した長形 3 号（23.5cm×12cm）のもの（84 円分の切手貼付））

本研究科で個別審査を実施し、その結果は 2020 年 8 月 7 日（金）までに本人あて発送する。

2. 個別審査の結果、「出願資格有」と判定された者の出願手続等

「出願資格有」と判定された者は、出願書類に審査結果（通知）の写しを添えて、受付期間内に提出すること。ただし、出願書類のうち、すでに個別審査で提出している成績証明書は、不要である。

なお、個別審査の結果の通知から出願までの期間が短いので、出願書類は事前に準備しておくこと。

大学院入学試験結果の開示について

大学院入学試験の結果を下記により受験生に開示します。

1. 開示の対象

大学院入学試験に不合格となった者

2. 開示の方法

試験の成績を各科目百分率で示す

3. 開示請求

下記の書類等を添えて、試験後の2週間～2ヶ月以内に請求してください

- ・ 開示請求書（A4判、受験番号、氏名、志望専攻名、受験年月を明記）
- ・ 受験票（原本に限る、コピーは不可）
- ・ 返信用長形3号（23.5 cm×12 cm）の封筒（住所・氏名を明記し、84 円分の切手を貼付したもの）

過去の入試問題の開示について

次の二方法により受験生に開示します。

1. 本研究科ウェブサイト上に掲載

既存の著作物の一部を問題に使用した部分は、ウェブサイト上での公開について著作権者の許諾を得ていないため非公開。出典文献名と使用箇所のみ公開。

2. 文系教務課（名古屋大学東山キャンパス 文系総合館1階）にて閲覧

既存の著作物の一部を問題に使用した部分も閲覧可。持出・コピー・撮影等は著作権者の許諾を得ていないため厳禁。

2020年度募集 志願者数・合格者数一覧

<博士前期課程>

		第1期		第2期	
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
教育科学専攻		18	12	14	7
心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	8	4	7	4
	精神発達臨床科学講座	31	12	10	3
	スポーツ行動科学講座	0	0	1	0
高度専門職業人養成コース	生涯学習研究コース	3	3	1	0
	心理開発研究コース	0	0	0	0
	心理臨床研究コース	1	0	0	0

<博士後期課程>

			志願者数	合格者数
一般	教育科学専攻		9	7
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	6	5
		精神発達臨床科学講座	6	6
		スポーツ行動科学講座	0	0
社会人特別選抜	教育科学専攻		6	2
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	0	0
		精神発達臨床科学講座	3	2
		スポーツ行動科学講座	2	1
海外学位取得者特別選抜	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	0	0
		精神発達臨床科学講座	1	1
		スポーツ行動科学講座	0	0
	生涯学習マネジメント		0	0
教育マネジメントコース	学校教育マネジメント		1	1
	高等教育マネジメント		2	2
	心理危機マネジメントコース		6	4

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、以下のウェブサイト等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

○入試情報ウェブサイト（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部）

URL <http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

○連絡窓口

文系教務課 TEL 052-789-2606

自然災害等により被災した入学志願者に係る検定料の特別措置について

自然災害等により被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

名古屋大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、本入試の検定料免除の特別措置を実施いたします。

なお、詳細は本学ウェブサイトをご確認ください。

○本学ウェブサイト URL

<http://www.nagoya-u.ac.jp>

（大学からのお知らせ→受験生向け）



今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況等によっては、入試日程や入試実施方法等を変更することがあります。変更する場合は、当研究科のホームページ上でお知らせいたしますので、随時ご確認ください。また状況によっては、面接試験をオンラインで実施する可能性があります。その際には、機材（カメラ付きのタブレット端末やカメラ付きのノートパソコン等）とネットワーク環境をご自宅等に用意していただくことが必要となります。

○名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部（入試情報ウェブサイト）

URL <http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

2021 年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
 博士前期課程 高度専門職業人養成コース 学生募集要項
 [第 1 期試験]

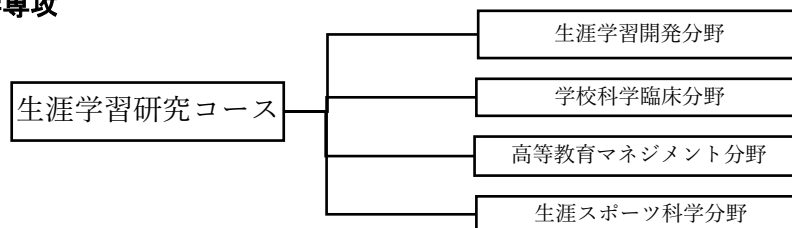
名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士前期課程 高度専門職業人養成コースに 2021 年度に入学する学生を次により募集する。

1. 本研究科博士前期課程 高度専門職業人養成コースの概要

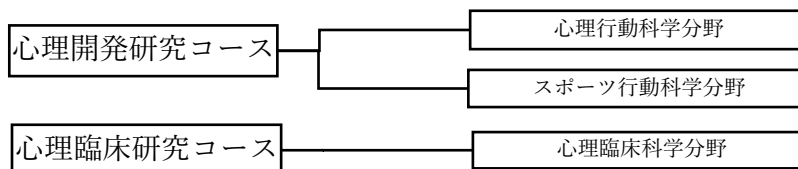
本コースは、一定の職業経験や社会的活動の経験を有する者に対して高度な専門的、実践的職業教育やリフレッシュ教育の機会を提供しようとするものであり、主として教育諸科学を生涯学習施設、大学を含む学校、国際協力関連施設及び企業等での課題に生かそうとする者、心理学を企業等（官公庁・公共企業体・教育諸機関を含む）の活動や組織内での問題解決に役立てようとする者、臨床心理士等の専門的な資格を得ようとする者を主たる対象とする。心理臨床研究コースは、公認心理師法施行規則が定める大学院の指定科目を開講している。また、心理臨床研究コースは、日本臨床心理士資格認定協会の大学院指定制度 1 種に指定されたコースである。

修了者には、修士（教育）、修士（心理学）又は修士（臨床心理学）の学位（Master of Arts）を授与する。

教育科学専攻



心理発達科学専攻



2. 出願資格

出願できる者は、次の各号の一に該当する者で、かつ、各コース毎に定める条件を満たすものとする。

次の各号の一に該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び 2021 年 3 月末日までに卒業見込みの者（大学とは、我が国の学校教育法第 83 条に定める大学（修業年限が 4 年以上の大学）をいう。）
- (2) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2021 年 3 月末日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2021 年 3 月末日までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の

学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月末日までに授与される見込みの者

- (6) 学校教育法第104条第4項の規定により独立行政法人大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2021年3月末日までに授与される見込みの者
- (7) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したものとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2021年3月末日までに修了見込みの者
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2021年3月末日までに修了見込みの者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2021年3月末日までに22歳に達する者

注) 出願資格(9)により出願する者は、8頁を参照し、名古屋大学大学院教育発達科学研究科入試担当あてに2020年7月27日(月)必着で必要書類を提出すること。

各コースの出願条件

- (1) 生涯学習研究コース：入学時に3年以上の職業経験または社会的活動の経験を有する者
- (2) 心理開発研究コース：入学時に3年以上の職業経験または社会的活動の経験を有し、心理学系もしくは体育学系の学部・学科・専攻を卒業した者もしくは2021年3月末日までに卒業見込みの者、またはこれと同程度の専門知識を有する者
- (3) 心理臨床研究コース：入学時に3年以上の職業経験または社会的活動の経験を有し、心理学系の学部・学科・専攻を卒業した者及び卒業見込の者で、心理学系科目の単位を出願時に20単位以上取得した者
このコースは、一般募集の心理臨床科学領域の学生と共通の履修課程を原則とする。

3. 専攻及び募集人員

専攻	募集人員
教育科学専攻 生涯学習研究コース (生涯学習開発, 学校科学臨床, 高等教育マネジメント, 生涯スポーツ科学)	各分野 若干名
心理発達科学専攻 心理開発研究コース(心理行動科学, スポーツ行動科学) 心理臨床研究コース(心理臨床科学) 合否判定は、心理行動科学, スポーツ行動科学, 心理臨床科学の各分野ごとに行われる。	各分野 若干名

4. 出願書類および入学検定料

様式は、本研究科のウェブサイトよりダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえ記入すること。印刷できない場合は、大学院教育発達科学研究科入試担当まで相談すること。

(1) 入学志願票・写真票・受験票 【様式1】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、提出すること。写真票、受験票は、点線で切り取ること。

(2) 卒業（見込）証明書

卒業（見込）大学等発行の証明書（原本）を提出すること。コピーは受け付けない。なお、海外の大学等を卒業した者は、日本の学士に相当する学位を取得したことを証明するものを提出すること。ただし、名古屋大学教育学部既卒者は提出を要しない。

出願資格（6）により出願する者は、学位取得（見込）証明書を提出すること。

氏名変更等により、証明書に記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合、それを証明できる書類（戸籍抄本等）を併せて提出すること。

なお、中国の大学卒業者は、卒業（見込）大学等発行の証明書を提出するとともに、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部・学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』のウェブサイトにて「学位証書」の認証報告（PDF）を取得し、それを A4 判用紙に印刷したものを提出すること。発行に時間がかかる場合もあるため、手続きは早めに行うこと。手続きの詳細については、CDGDC のウェブサイトを確認すること。また、CDGDC の学位証書に関する取り扱いに変更が生じた場合は、提出書類を変更する可能性がある。その場合は別途指示する。

(3) 成績証明書

心理臨床研究コース志願者のみ、卒業（見込）大学等発行の証明書（原本）を提出すること。コピーは受け付けない。ただし、名古屋大学教育学部既卒者は提出を要しない。

証明書は大学学部卒業以上の全学期（大学に編入学している場合は、編入学前の大学等も含む）が記載されたものを提出すること。

(4) これまでの研究テーマとその成果の概要 【様式2】

生涯学習研究コースを志望する者のみ、所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、約 2,000 字で記述し、4 部提出すること。複写可。

(5) 研究・学修計画 【様式3】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、提出すること。

(ア) 生涯学習研究コース

本研究科での研究・学修計画を、約 2,000 字で記述し、4 部提出すること。複写可。なお、希望するコースの内容に関係ある研究論文、報告書などがあるものは、それを添付することができる。各 4 部提出するものとする。複写可。

(イ) 心理開発研究コース／心理臨床研究コース

希望するコースにおける入学後の研究・学修計画（応募の動機、主として学修・研究したい内容、学修内容を修了後どのように活かしたいか、等）を、約 2,000 字で記述し、6 部提出すること（英文での提出も可能。ただし、約 800 単語で記述すること）。

なお、希望するコースの内容に関係ある研究論文、報告書などがあるものは、それを添付することができる。各 6 部提出するものとする。複写可。

(6) 職務および社会的活動説明書 【様式4】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、生涯学習研究コースにあっては 4 部提出すること。心理開発研究コース及び心理臨床研究コースにあっては 6 部提出すること（英文可）。

(7) 領収証書・領収証書（控） 【様式5】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、氏名欄（2 箇所）に出願者の氏名を記入すること。

(8) 受験票送付用封筒（市販の封筒を用意すること）

長形 3 号封筒〈23.5cm×12cm〉に、あて先に出願者の住所・氏名を記入し 384 円切手を貼ること。

(9) 合否通知送付用封筒(市販の封筒を用意すること)

長形3号封筒(23.5cm×12cm)に、あて先に出願者の住所・氏名を記入し384円切手を貼ること。

(10) あて名シート[様式6]

所定の様式をA4判用紙に片面印刷し、本人の住所・氏名を記入し、点線で切り取ること。

(11) 入学検定料30,000円

必ず郵便局で30,000円の普通為替を作成し、受取人指定欄等一切記入しないこと。

*国費留学生の場合「国費外国人留学生証明書」をもって入学検定料に代える。なお、本学で国費留学生として在籍している者は、「国費外国人留学生証明書」の提出は不要。

(12) 国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの ※日本国籍を有しない者のみ

・(日本国内に在住する者)

住民票の写しまたは在留カード(両面)のコピーを提出すること。住民票の写しの場合は、「在留資格」、「在留期間」、「在留期間満了日」が記載された「個人番号(マイナンバー)」の記載のない住民票の写し(発行日から3ヶ月以内のもの)を市区町村役場で取得し提出すること(発行時に申し出が必要)。

・(日本国外に在住する者)

パスポート(顔写真のある頁)のコピーを提出すること。

※出願書類等には、これらの証明書等に記載された氏名を用いること。

5. 願書受付期間

2020年8月18日(火)～2020年8月21日(金)16時

(注) メールでの出願はできません。

持参の場合	受付時間 9時～12時及び13時～16時 受付場所 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館1階 教育発達科学研究科窓口 (名古屋市千種区不老町B4-4(700))
郵送の場合	封筒の表に「大学院教育発達科学研究科〇〇専攻入学願書在中」と朱書し、必ず書留郵便とし、上記受付期間内に必着のこと。期間後到着分は受理しないので注意すること。 出願書類送付先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町B4-4(700) 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 入試担当

出願上の注意事項

① 本研究科が受理した出願書類を、受理後に訂正することは認めない。

② 理由のいかんにかかわらず、出願書類及び入学検定料は返還しない。

なお、受験票の発送は、9月4日(金)頃を予定している。

6. 選抜方法

(1) 入学者の選抜は出願書類による出願資格等の審査及び学力試験により行う。

(2) 学力試験は筆記及び口述により行う。とくに指示がある場合を除き、日本語により解答するものとする。

(3) 学力試験の科目及び実施方法

1) 生涯学習研究コースの学力試験

(ア) 期日・時間割

期日	時間	学力試験の科目
2020 年 9 月 24 日 (木)	9:00～10:30	外国語
	11:30～	口述試験
2020 年 9 月 25 日 (金) (予備日)	9:00～	口述試験

口述試験の時程表は、2020 年 9 月 24 日 (木) 10:30 頃に本研究科玄関に掲示する。

なお、口述試験の日時に関して、受験者の個別の要望には応えない。

(イ) 学力試験の科目

① 外国語

英語又は日本語のいずれか受験者が選択した自国語以外の 1 か国語について、一般教養的語学力及び教育科学に関連する語学力を筆記により試験する。なお、辞書持ち込み(冊子体の 1 冊に限る。「英和・和英辞典」等、複数冊分の機能のあるものは認めない。)を可とする。

② 口述試験

これまでの研究成果、研究・学修計画を含む研究事項、職務及び社会的活動、及び研究・学修計画の遂行に必要となる学力について行う。

(ウ) 受験上の注意事項

- (a) 口述試験では様式 2、様式 3 及び様式 4 の内容について質問することがあるので、それらの写しを持参すること。また、口述に際して、それらを参照することができる。
- (b) 外国語または教育科学のいずれか一つでも受験しなかった者は、それ以降のすべての試験を受験できない。また、口述試験に 15 分以上遅刻した者は、口述試験を受験できない。
- (c) 試験開始後は、各科目の終了時刻まで退室することはできない。
- (d) 携帯電話は、試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。
- (e) 試験場には時計がないので、必要な者は時計を持ち込んでもよい。ただし、時計は計時機能のものに限る。

2) 心理開発研究コース／心理臨床研究コースの学力試験

(ア) 期日・時間割

期日	時間	学力試験の科目
2020 年 9 月 24 日 (木)	9:00～10:00	英語
	10:30～12:00	心理発達科学 スポーツ行動科学
2020 年 9 月 25 日 (金)	9:00 (予定) ～	口述試験

第 1 次の合否判定結果及び口述試験の時程表は、2020 年 9 月 25 日 (金) 8:45 頃に本研究科玄関に掲示する。なお、口述試験の日時に関して、受験者の個別の要望には応えない。

(イ) 学力試験の科目

① 専門科目

心理開発研究コースの心理行動科学分野または心理臨床研究コースを志望する者は、心理発達科学を、心理開発研究コースのスポーツ行動科学分野を志望する者はスポーツ行動科学を選択する。

・心理発達科学：計量心理学，認知心理学，教授・学習心理学，パーソナリティ心理学，社会心理学，生涯発達心理学，臨床心理学，家族心理学，学校心理学，発達精神科学について出題する。

心理開発研究コースの心理行動科学分野または心理臨床研究コースを志望する者は，共通問題（心理学研究法，統計を含む）1問，選択問題（心理行動科学領域および心理臨床科学領域）4問中2問，計3問に回答すること。これにより，心理行動科学，および心理臨床科学における研究に必要な能力について試験をする。

・スポーツ行動科学：スポーツ心理学，運動学習科学について出題する。これにより，スポーツ行動科学における必要な能力について試験をする。

② 外国語

・外国語試験は，英語とし，辞書の使用（冊子体の語学辞書1冊に限る。「英和・和英」等，2冊分の機能のあるものは認めない。）を可とする。

心理行動科学分野・心理臨床科学分野及びスポーツ行動科学分野の3分野にかかわる英語力について試験する。

③ 口述試験

・口述試験は，主として研究・学修計画について行う。

(ウ) 学力試験の特例について

心理開発研究コース／心理臨床研究コースを志望する受験者が，以下のいずれかに該当する場合は，筆記試験（専門科目）においても冊子体の語学辞書1冊（「英和・和英」等，2冊分の機能のあるものは認めない。）を使用することを認める。ただし，口述試験での辞書の使用は認めない。

① 日本国以外の国籍を有する者であって，日本語が母語または日常的に使用する言語ではないと認められるもの。

② 日本国の国籍を有する者であって，学歴等から日本語が母語または日常的に使用する言語ではないと認められるもの。

この特例により受験することを希望する者は，出願の際に様式7により申請すること。特例により受験することの可否について審査し，その結果は受験票発送時に同封する。

(エ) 受験上の注意事項

(a) 口述試験では様式3及び様式4の内容について質問することがあるので，それらの写しを持参すること。また，口述に際して，それらを参照することができる。

(b) 専門科目又は外国語のいずれか一つでも受験しなかった者は，口述試験を受験できない。

(c) 試験開始後は，各科目の終了時刻まで退室することはできない。

(d) 携帯電話は，試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。

(e) 試験場には時計がないので，必要な者は時計を持ち込んでもよい。ただし，時計は計時機能のみのものに限る。

(4) 試験実施場所

試験は名古屋大学大学院教育発達科学研究科（名古屋市千種区不老町）において実施する。詳細は、試験当日、本研究科玄関に掲示する。

7. 合格者発表

2020年9月30日（水）17:00頃、本研究科玄関に掲示するとともに、後日郵送により受験者に通知する。なお、受験者の便宜を考慮し、玄関掲示以降、次のウェブサイトにも掲示する予定であるが、あくまで、本研究科玄関の掲示と郵送による通知を正式な合格者発表とする。

<http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

8. 入学手続

2021年3月上旬頃、郵送により合格者に通知する。

9. 学生納入金

入学金 282,000円（予定額）

授業料（年額） 535,800円（予定額）

〈注〉

- ① 入学時及び在学中に学生納入金の改定が行なわれた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。
- ② 入学手続時に入学金（282,000円）を納入しなければならない。
- ③ 授業料の納入については、別途通知する。

10. その他

(1) (障害のある者等の出願) 障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、2020年7月27日（月）までに、以下3点を文系教務課まで提出すること。

- ① 受験上の配慮申請書(障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの(様式随意, A4サイズ))
- ② 障害等の状況が記載された医師の診断書、障害者手帳等（写しでもよい）。
- ③ 障害等の状況を知っている第3者の添え書（専門家や出身学校関係者などの所見や意見書）。

なお、必要に応じて、適宜それ以外の書類を添付しても構わない。また、受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までに問い合わせること。

(2) (個人情報の取り扱い) 出願にあたって提供された氏名等個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続き業務に使用する。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しない。

2020年5月発行

名古屋大学大学院教育発達科学研究科 入試担当

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)

TEL 052-789-2606

出願資格（９）により出願する者の個別審査について

1. 個別審査

出願資格（９）により出願する者は、あらかじめ次の書類を 2020 年 7 月 27 日（月）までに、本研究科へ提出又は同日必着で郵送し（書留便で封筒の表に「個別審査願」と朱書）、出願資格の有無について個別審査を受けること。

- ① 個別審査願 [様式 8]
- ② 履歴書 [様式 9]
- ③ 研究実績調書 [様式 10]
- ④ 研究内容説明書 [様式 11]
- ⑤ 成績証明書（高校卒業の者は、それ以降のものをすべて提出すること。）
- ⑥ 返信用封筒（住所、氏名を明記した長形 3 号（23.5cm×12cm）のもの（84 円分の切手貼付））

本研究科で個別審査を実施し、その結果は 2020 年 8 月 7 日（金）までに本人あて発送する。

2. 個別審査の結果、「出願資格有」と判定された者の出願手続等

「出願資格有」と判定された者は、出願書類に審査結果（通知）の写しを添えて、受付期間内に提出すること。ただし、出願書類のうち、すでに個別審査で提出している成績証明書は、不要である。

なお、個別審査の結果の通知から出願までの期間が短いので、出願書類は事前に準備しておくこと。

高度専門職業人養成コースへのご案内

名古屋大学大学院教育発達科学研究科

本研究科では、高度専門職業人養成コースを設け、多様な社会経験を有する方に、博士前期課程におけるより高度な学習の機会を提供しています。

本コースの入学者としては、主に教育諸機関の教職員、生涯学習施設の職員、美術館・博物館の学芸員、図書館の司書、国及び自治体等の専門職員、医療・福祉関係者および民間企業で人事・労務・マーケティング・製品開発等にたずさわっている社員など、教育・文化関連の職業に従事しておられる方々を想定しています。そのほかNPO、ボランティア活動、地域における市民活動等の社会的活動を3年以上経験された方々も本コースに出願することができます。

○開講形態

入学者の学習条件を考慮し、相当数の科目について平日夜間開講します。また土日集中、長期休暇中の集中等の形態で開講されることもあります。ただし、心理臨床研究コースについては、平日夜間の開講はありません。

○コースと分野の説明

(1) 生涯学習研究コース（昼夜間開講）

人間の生涯にわたるさまざまな課題を総合的実践的に研究するための、教育臨床的な知識・技能を修得した高度職業人を育成するコースです。本コースは、「生涯学習開発」「学校科学臨床」「高等教育マネジメント」「生涯スポーツ科学」の4分野からなり、各分野ではさまざまなテーマを教育臨床的アプローチによって総合的全体論的に理解することを目指します。履修に関しては、共通基礎科目・コース専門科目・論文指導研究科目などを通じて、入学者の多様な関心・要望に応えるため、少人数の個別的指導や柔軟な履修形態を導入しています。

① 生涯学習開発分野

学校をはじめ、家庭、地域社会、職場における生活・文化・労働（技術）を通しての生涯にわたる人間形成・発達メカニズムの究明と、それに関わるより意図的・組織的な教育システムのあり方を究明することを目的としています。特に人間形成・発達と教育を規定する文化的・社会的要因を歴史的・実証的に分析するとともに、学校内外の教育の社会的・国家組織的な機能と構造を個人の生涯にわたる教育権保障の視点から解明することにより、人間の発達過程に関わる文化・社会的な調査を含むフィールドワークを基礎に生涯にわたる人間形成のメカニズムを理論的に解明できる高度な資質をもった高度職業人を育成することを目的としています。

② 学校科学臨床分野

高度情報化社会の下で急速に変貌する学校教育の諸問題や、学習環境上の課題に直面している教育関係者を主な対象として、フィールド・スタディや授業分析をはじめ、教育科学の多様な臨床的・理論研究の方法を習得した上で、教育過程の構造的究明に求められる高度な学識を養うことを目的としています。

③ 高等教育マネジメント分野

少子・高齢化社会における高等教育改革の大きなうねりのなかで、高等教育マネジメントの専門化が要請されている折から、高等教育マネジメントを担当する職業人を対象に、より高度な理論的・実践的専門教育をおこない、高度な専門性を身につけた指導者を養成することを目的としています。

④ 生涯スポーツ科学分野

科学技術や情報技術の発展によって、私たちの生活はより便利に豊かになってきましたが、同時に、運動

不足をはじめとする身体教育やスポーツ科学に関連づけられる諸問題も拡大・深刻化し、その対策が求められています。この分野では、健康・体力、身体運動、スポーツ教育、スポーツマネジメントに関連する課題に直面している社会人を対象に専門教育を行い、課題解決にむけた高度な専門性を身につけた職業人の育成を目的としています。

(2) 心理開発研究コース

① 心理行動科学分野

心理学を、人間に起因する種々の問題を解決するためのツール・ボックスにとらえ、その知識・技術を習得した高度職業人を養成するためのコースです。入学者自身が、社会人としての体験を基礎に、自己の問題意識を十分に持っていることを前提としますので、講義主体のカリキュラムになりますが、少人数のディスカッションを中心としたセミナーの開講も予定されています。さらに、他分野の講義の受講を通じて、高度職業人としての新たな教養のあり方も模索していきます。

② スポーツ行動科学分野

スポーツや身体運動、あるいは体育などにおける心と身体の問題に対して、スポーツ心理学、体育心理学、運動学習科学などの知識や技術を習得し、実践で活用できるような高度職業人を養成するコースです。これまでのスポーツ経験や指導経験を基に、明確な問題意識を持っている社会人を対象として、高度な専門性と能力を持ったスポーツや体育指導者などを養成することを目的としています。

(3) 心理臨床研究コース

いじめ、不登校、自殺、家庭内での心理的問題等、「こころ」の問題に対応するための心理療法に関する高度な技術を有する専門職業人を養成するためのコースです。履修科目は、心理臨床基礎科目、演習・実習科目、修士論文指導の3領域からなり、心理臨床分野の総合的・全体的理解を図るものとなります。

履修に関しては、臨床トレーニング等の実習がかなりの部分を占めるため、昼間に十分な時間がとれることが前提になります。

研究分野一覧表

志望研究分野等一覧

生涯学習研究コース及び心理開発研究コースを受験する者は、どの分野を志望する予定であるかを下表のうちから ひとつだけ 選択し、様式 1 の志願票の志望研究分野欄に記入すること。

また、生涯学習研究コースの受験者のうち生涯スポーツ科学分野を志望する者以外は、志望研究分野の担当教員の中から希望する指導教員を 2 名まで 選択して様式 1 の志願票に記入すること。

なお、各分野の担当教員の研究活動等については、教育発達科学研究科大学院紹介冊子または研究科のウェブサイト等を参照すること。

○生涯学習研究コース

研究分野	担当教員
生涯学習開発分野	吉川卓治 江頭智宏 石井拓児 辻 浩 河野明日香 横山悦生
学校科学臨床分野	渡邊雅子 久野弘幸 柴田好章 坂本將暢 南部初世 Sarkar Arani Mohammad Reza
高等教育マネジメント分野	松下晴彦 生澤繁樹 服部美奈 伊藤彰浩 内田 良 阿曾沼明裕 松本麻人 夏目達也 中島英博
生涯スポーツ科学分野	志望担当教員を記入する必要はありません

○心理開発研究コース

研究分野
心理行動科学分野
スポーツ行動科学分野

大学院入学試験結果の開示について

大学院入学試験の結果を下記により受験生に開示します。

1. 開示の対象

大学院入学試験に不合格となった者

2. 開示の方法

試験の成績を各科目百分率で示す

3. 開示請求

下記の書類等を添えて、試験後の2週間～2ヶ月以内に請求してください

- ・ 開示請求書（A4判，受験番号，氏名，志望専攻名，受験年月を明記）
- ・ 受験票（原本に限る，コピーは不可）
- ・ 返信用長形3号（23.5 cm×12 cm）の封筒（住所・氏名を明記し，84 円分の切手を貼付したもの）

過去の入試問題の開示について

次の二方法により受験生に開示します。

1. 本研究科ウェブサイト上に掲載

既存の著作物の一部を問題に使用した部分は，ウェブサイト上での公開について著作権者の許諾を得ていないため非公開。出典文献名と使用箇所のみ公開。

2. 文系教務課（名古屋大学東山キャンパス 文系総合館1階）にて閲覧

既存の著作物の一部を問題に使用した部分も閲覧可。持出・コピー・撮影等は著作権者の許諾を得ていないため厳禁。

2020年度募集 志願者数・合格者数一覧

< 博士前期課程 >

		第1期		第2期	
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
教育科学専攻		18	12	14	7
心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	8	4	7	4
	精神発達臨床科学講座	31	12	10	3
	スポーツ行動科学講座	0	0	1	0
高度専門職業人養成コース	生涯学習研究コース	3	3	1	0
	心理開発研究コース	0	0	0	0
	心理臨床研究コース	1	0	0	0

< 博士後期課程 >

			志願者数	合格者数
一般	教育科学専攻		9	7
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	6	5
		精神発達臨床科学講座	6	6
		スポーツ行動科学講座	0	0
社会人特別選抜	教育科学専攻		6	2
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	0	0
		精神発達臨床科学講座	3	2
		スポーツ行動科学講座	2	1
海外学位取得者特別選抜	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	0	0
		精神発達臨床科学講座	1	1
		スポーツ行動科学講座	0	0
教育マネジメントコース	生涯学習マネジメント		0	0
	学校教育マネジメント		1	1
	高等教育マネジメント		2	2
心理危機マネジメントコース	心理危機マネジメント		6	4

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、以下のウェブサイト等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

○入試情報ウェブサイト（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部）

URL <http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

○連絡窓口

文系教務課 TEL 052-789-2606

自然災害等により被災した入学志願者に係る検定料の特別措置について

自然災害等により被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

名古屋大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、本入試の検定料免除の特別措置を実施いたします。

なお、詳細は本学ウェブサイトをご確認ください。

○本学ウェブサイト URL

<http://www.nagoya-u.ac.jp>

（大学からのお知らせ→受験生向け）



今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況等によっては、入試日程や入試実施方法等を変更することがあります。変更する場合は、当研究科のホームページ上でお知らせいたしますので、随時ご確認ください。また状況によっては、面接試験をオンラインで実施する可能性があります。その際には、機材（カメラ付きのタブレット端末やカメラ付きのノートパソコン等）とネットワーク環境をご自宅等に用意していただくことが必要となります。

○名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部（入試情報ウェブサイト）

URL <http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

2020 年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程に入学又は進学する学生を次により募集する。
本研究科は、以下の専攻、講座、研究領域からなる。

専攻	講座	研究領域
教育科学専攻	生涯発達教育学講座	教育史，教育行政学，社会・生涯教育学，技術教育学， 職業・キャリア教育学
	学校情報環境学講座	学校情報学※，カリキュラム学，教育方法学， 教育経営学，教師教育学
	関連教育科学講座	人間形成学，教育人類学，教育社会学，比較教育学， 大学論
	高等教育学講座	高等教育学
	生涯スポーツ科学講座	生涯体力科学，健康運動科学，スポーツ教育学※， スポーツマネジメント，スポーツバイオメカニクス， スポーツ生理学
心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	計量心理学，認知心理学，教授・学習心理学， パーソナリティ心理学，社会心理学
	精神発達臨床科学講座	生涯発達心理学，臨床心理学，家族心理学， 学校心理学，発達精神科学
	スポーツ行動科学講座	スポーツ心理学，運動学習科学

修了者には，博士（教育学）の学位（Doctor of Philosophy (Education)）又は博士（心理学）の学位（Doctor of Philosophy (Psychology)）を授与する。

上記の表のうちから教育科学専攻を志望する者は志望する研究領域を，心理発達科学専攻を志望する者は志望する講座をひとつだけ選択し，様式 1 の志願票・受験票・写真票の志望講座・研究領域欄に記入すること。

※ 2020 年度における教員の欠員補充が未定であるため，当該研究領域は学生を募集しない。

1. 出願資格

本研究科の博士後期課程への入学を出願できる者は，次の各号のひとつに該当するものとする。

- (1) わが国の大学院において修士の学位若しくは専門職学位を授与された者，又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者，又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者，又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (4) わが国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者，又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者（学校教育法施行規則第 156 条第 4 号），又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号），又は 2020 年 3 月末日までに文部科学大臣の指定した者となる見込みの者

- (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位若しくは専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2020年3月末日までに24歳に達した者

注1) 出願資格(6)により出願する者は、7頁を参照し2019年12月5日(木)までに教育発達科学研究科入試担当あてに必着で必要書類を提出すること。なお、中国の大学卒業者は、7頁の注)を参照のこと。

注2) 出願資格(7)により出願する者は、8頁を参照し2019年12月5日(木)までに教育発達科学研究科入試担当あてに必着で必要書類を提出すること。

2. 募集人員

専攻	入学定員	備考
教育科学専攻	13名	
心理発達科学専攻	11名	心理発達科学専攻の合否判定は、心理行動科学、心理臨床科学、スポーツ行動科学の各講座ごとに行われる。

3. 出願書類および入学検定料

様式は、本研究科のウェブサイトよりダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえ記入すること。印刷できない場合は、大学院教育発達科学研究科入試担当まで相談すること。

1) 教育科学専攻及び心理発達科学専攻共通の出願書類

(1)	入学志願票・写真票・受験票 [様式1]	所定の様式をA4判用紙に片面印刷し、提出すること。写真票、受験票は、点線で切り取ること。
(2)	修士学位取得(見込)証明書	修士学位取得(見込)大学等発行の証明書を提出すること。 なお、出願資格(2)、(3)または(6)により出願する中国の大学院修了者または大学卒業者は、修士学位取得(見込)大学等発行の証明書を提出するとともに、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部・学位与研究生教育发展中心(CDGDC)』のウェブサイトにて「学位証書」の認証報告(PDF)を取得し、それをA4判用紙に印刷したものを提出すること。発行に時間がかかる場合もあるため、手続きは早めに行うこと。手続きの詳細についてはCDGDCのウェブサイト(http://www.cdgdc.edu.cn)で確認すること。 また、CDGDCの学位証書に関する取り扱いに変更が生じた場合は、提出書類を変更する可能性がある。その場合は別途指示する。
(3)	学業成績証明書(最終出身大学院のもの)	修士学位取得(見込)大学等発行の証明書を提出すること。
(4)	受験票送付用封筒 1通	市販の長形3号(23.5cm×12cm)の封筒に、返信先住所・氏名を記入し、384円切手を貼付すること。
(5)	合否通知送付用封筒 1通	市販の長形3号(23.5cm×12cm)の封筒に、返信先住所・氏名を記入し、384円切手を貼付すること。
(6)	領収証書・領収証書(控) [様式12]	所定の様式をA4判用紙に片面印刷し、氏名欄(2箇所)に出願者の氏名を記入すること。
(7)	あて名シート [様式13]	所定の様式をA4判用紙に片面印刷し、本人の住所・氏名を記入し、点線で切り取ること。
(8)	入学検定料 30,000円	必ず郵便局で30,000円の普通為替を作成し、受取人指定欄等一切記入しないこと。 *国費外国人留学生の場合、「国費外国人留学生証明書」をもって入学検定

		料に代える。
(9)	国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの ※日本国籍を有しない者のみ提出	・(日本国内に在住する者) 住民票の写しまたは在留カード（両面）のコピーを提出すること。 住民票の写しの場合は、「在留資格」、「在留期間」、「在留期間満了日」が記載された「個人番号（マイナンバー）」の記載のない住民票の写し（発行日から3ヶ月以内のもの）を市区町村役場で取得し提出すること（発行時に申し出が必要）。 ・(日本国外に在住する者) パスポート（顔写真のある頁）のコピーを提出すること。 ※出願書類等には、これらの証明書等に記載された氏名を用いること。

備考

- ・出願資格(6)または(7)により出願する者及び本研究科博士前期課程の修了見込の者は、出願書類(2)及び(3)の提出を要しない。
- ・本学の大学院博士前期課程を修了見込で、引き続き本研究科博士後期課程への進学を志望する者は、出願書類(6)及び(8)の提出を要しない。

2) 教育科学専攻を志望する者の出願書類

教育科学専攻を志望するものは、1) 教育科学専攻及び心理発達科学専攻共通の出願書類に加え、以下の書類も提出すること。

(10)	修士論文 4部	修士論文（修士論文として提出見込のものを含む）の写しを4部提出すること。 出身研究科において修士論文の提出が修了の要件とされていない場合は、修士論文にかわる研究論文を3部提出すること。また、修士論文またはそれにかわる研究論文が日本語または英語以外の言語で記述されている場合は、その写しに加え、日本語による全訳または12,000字程度の抄訳を4部提出すること。 また、修士学位を有する者は、上記のほか、学位取得後の研究業績も同数部提出することができる。
(11)	将来希望する研究に関する計画書〔様式2〕	〔様式2〕を用い、6,000字から8,000字で記入し、4部提出すること。

備考

- ・教育科学専攻を志望する者で、出願資格(6)または(7)により出願する者及び本研究科博士前期課程の修了見込の者は、出願書類(10)の提出を要しない。

3) 心理発達科学専攻を志望する者の出願書類

心理発達科学専攻を志望するものは、1) 教育科学専攻及び心理発達科学専攻共通の出願書類に加え、以下の書類も提出すること。

(12)	修士論文 3部	修士論文（修士論文として提出見込のものを含む）の写しまたはこれにかわる研究論文の写しを3部提出すること。 出身研究科において修士論文の提出が修了の要件とされていない場合は、修士論文にかわる研究論文を3部提出すること。また、修士論文またはそれにかわる研究論文が日本語または英語以外の言語で記述されている場合は、
------	---------	--

		その写しに加え、日本語による全訳または 12,000 字程度の抄訳あるいは英語による全訳または 4,000words 程度の抄訳を 3 部提出すること。 また、修士学位を有する者は、上記のほか、学位取得後の研究業績も同数部提出することができる。
(13)	将来希望する研究に関する計画書〔様式 3〕	〔様式 3〕を用い、6 部提出すること。英文での提出も可能。
(14)	英語資格・検定試験のスコアシート	英語資格・検定試験のスコアシート (TOEFL (iBT, PBT), TOEIC (L&R 及び S&W の両方), または IELTS (Academic Module のみ) の成績) を利用した外国語審査を行う。以下のいずれか 1 つのスコアシートを指定の方法で提出すること (出願締切日から 2 年以内に受検したスコアを有効とする)。出願締切日までに有効なスコアが提出されなかった場合は、外国語審査を受験しなかったものとして取り扱う。 なお、本研究科博士前期課程心理発達科学専攻修了者および修了見込の者は、スコアシートを提出する必要はない。また、英語を母語とする者、及び英語を主要言語として教育する大学において教育を受けた者も、スコアシートの提出を免除する。 ①TOEFL「Official Score Report (公式スコア)」(原本) (注 1) および「Test Taker Score Report (受験者用控えスコア票)」(写し) (注 2) ②TOEIC「Official Score Certificate (公式認定証)」(原本) (注 3) ③IELTS「Test Report Form (成績証明書)」(原本) (注 4) 注 1 出願締切日までに ETS (Educational Testing Service) から名古屋大学に届くよう、所定の手続きを行うこと。詳しくは TOEFL のウェブサイト (http://www.cieej.or.jp/toefl/) で確認すること。出願者本人が受け取り、自身で大学に提出した認証書は原則として無効とする。 注 2 出願時に提出すること。 注 3 TOEIC L&R 及び TOEIC S&W テストの両方のスコアを出願時に提出すること。 注 4 出願締切日までに IELTS 事務局から名古屋大学大学院教育発達科学研究科 (出願書類送付先) に届くよう、所定の手続きを行うこと。詳しくは IELTS のウェブサイト (http://www.eiken.or.jp/ielts/) で確認すること。出願者本人が受け取り、自身で大学に提出した認証書は原則として無効とする。 ※上記試験は、いずれも実施日や実施会場が限られているため、早めに受験すること。なお、受験料は自己負担とする。

備考

- ・心理発達科学専攻を志望する者で、出願資格(6)または(7)により出願する者及び本研究科博士前期課程の修了見込の者は、出願書類(12)の提出を要しない。

4. 願書受付期間

2020年1月6日（月）～2020年1月10日（金）

（注）メールでの出願はできません。

持参の場合	受付時間 9時～12時及び13時～16時 受付場所 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館1階 教育発達科学研究科窓口 (名古屋市千種区不老町 B4-4 (700))
郵送の場合	封筒の表に「大学院教育発達科学研究科〇〇専攻入学願書在中」と朱書し、必ず書留郵便とし、期間内（2020年1月10日（金）16時まで）に必着のこと。期間後到着分は受理しないので注意すること。 出願書類送付先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 入試担当

出願上の注意事項

- ① 本研究科が受理した出願書類を、受理後に訂正することは認めない。
- ② 理由のいかんにかかわらず、出願書類及び入学検定料は返還しない。
なお、受験票の発送は、2020年1月24日（金）頃を予定している。

5. 選抜方法

- （1）入学者の選抜は出願書類審査及び学力試験により行う。
- （2）学力試験は、筆記試験（教育科学専攻のみ）及び口述試験により行う。とくに指示がある場合を除き、日本語により解答するものとする。
- （3）学力試験の科目及び実施方法

1) 教育科学専攻の学力試験

（イ）期日・時間割

期日	時間	学力試験の科目
2020年2月12日（水）	9:00～10:30	外国語
	11:00～	口述試験
2020年2月13日（木）	9:00～	

（ロ）学力試験の科目

① 外国語（筆記）	英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、日本語のうちから、自国語以外の言語を1つ選択すること。辞書の使用は認められない。なお大学院での研究を進めるにあたり、外国語試験で選択した以外の外国語の能力が必要と判断される場合には、口述試験においてその能力の有無を確認する場合がある。
② 口述試験	出願書類（10）、（11）の記載事項を含む研究事項及び関連学力について試験する。なお、口述試験の実施に関する詳細は、当日掲示により周知する。

（ハ）受験上の注意事項

- ① 口述試験では出願書類（10）、（11）の内容について質問することがあるので、それらの写しを持参すること。また、口述に際して、それらを参照することができる。

- ② 筆記試験を受験しなかった者は、口述試験を受験できない。また、口述試験に 15 分以上遅刻した者は、口述試験を受験できない。
- ③ 特に認められている場合を除き、試験中は辞典・参考書等を使用できない。
- ④ 試験開始後は、各科目の終了時刻まで退室することはできない。
- ⑤ 携帯電話は、試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。
- ⑥ 試験場には時計がないので、必要な者は時計を持ち込んでもよい。ただし、時計は計時機能のものに限る。

2) 心理発達科学専攻の学力試験

(イ) 期日・時間割

期日	時間	学力試験の科目
2020 年 2 月 13 日 (木)	9:00～	口述試験

(ロ) 学力試験の科目

- ① 口述試験 出願書類 (12), (13) の記載事項を含む研究事項及び関連学力について試験する。なお、口述試験の時程表を、受験票と同時に送付する。

(ハ) 受験上の注意事項

- ① 口述試験では出願書類 (12) 及び (13) の内容について質問することがあるので、それらの写しを持参すること。また、口述に際して、それらを参照することができる。
- ② 口述試験に 15 分以上遅刻した者は、口述試験を受験できない。
- ③ 携帯電話は、試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。

(4) 試験実施場所

試験は名古屋大学大学院教育発達科学研究科 (名古屋市千種区不老町) において実施する。詳細は、試験当日、本研究科玄関に掲示する。

6. 合格者発表

2020 年 2 月 17 日 (月) 17:00 頃、本研究科玄関に掲示するとともに、後日郵送により受験者に通知する。なお、受験者の便宜を考慮し、玄関掲示以降、次のウェブサイトにも掲示する予定であるが、あくまで、本研究科玄関の掲示と郵送による通知を正式な合格者発表とする。

<http://educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

7. 入学手続

2020 年 3 月上旬頃、郵送により合格者に通知する。

8. 学生納入金

入学金 282,000 円 (予定額)

授業料 (年額) 535,800 円 (予定額)

〈注〉

- ① 入学時及び在学中に学生納入金の改定が行なわれた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。
- ② 入学手続時に入学金 (282,000 円) を納入しなければならない。なお、本学大学院博士前期課程修了後、引き続き本研究科博士後期課程に進学する者は、入学金の納入を要しない。

- ③ 授業料の納入については、別途通知する。

9. その他

(1) (障害のある者等の出願) 障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、2019 年 12 月 5 日 (木) までに、以下三点を文系教務課 (教育担当) まで提出すること。

- ① 受験上の配慮申請書 (障害の状況, 受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの (様式随意, A 4 サイズ))
- ② 障害等の状況が記載された医師の診断書, 障害者手帳等 (写しでもよい)。
- ③ 障害等の状況を知っている第 3 者の添え書 (専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。

なお, 必要に応じて, 適宜それ以外の書類を添付しても構わない。また, 受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は, 出願期限までに問い合わせること。

(2) (個人情報の取り扱い) 出願にあたって提供された氏名等個人情報は, 入学者選抜, 合格発表, 入学手続き業務に使用する。取得した個人情報は適切に管理し, 利用目的以外には使用しない。

2019 年 10 月発行

名古屋大学大学院教育発達科学研究科

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

入試担当問合せ先: TEL 052-789-2606

出願資格（６）による出願について

1) 出願資格（６）により出願する者は、次の１及び２の要件を満たす者であること。

- 1 出願時において、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学・研究所等において、2 年以上研究に従事した者。
- 2 学術論文、著書、研究発表等により、修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者。

2) 事前審査

あらかじめ次の書類を 2019 年 12 月 5 日（木）【必着】までに本研究科へ郵送し（書留便で封筒の表に「出願資格（６）事前審査申請」と朱書）、出願資格の有無について事前審査を受けること。

- ① 出願資格（６）による出願資格事前審査願 [様式 4]
- ② 大学卒業証明書及び学位記または学士学位を取得したことを証明するもの（原文と日本語訳または英語訳）
（中国の大学卒業者は 注）参照）
- ③ 研究歴証明書 [様式 5]
- ④ 研究実績調書 [様式 6]
- ⑤ 研究成果報告書 [様式 7]
- ⑥ 学術論文、著書、研究発表等の写し
- ⑦ 返信用封筒

市販の長形 3 号 (23.5cm×12cm) の封筒に、返信先住所・氏名を記入し、84 円分の切手を貼付すること。

注）中国の大学卒業者は、大学等発行の証明書を提出するとともに、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部・学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』のウェブサイトにて「学位証書」の認証報告(PDF)を取得し、それを A4 判用紙に印刷したものを提出すること。発行に時間がかかる場合もあるため、手続きは早めに行うこと。手続きの詳細については CDGDC のウェブサイト (<http://www.cdgd.edu.cn>) で確認すること。

本研究科で事前審査を実施し、その結果は 2019 年 12 月 18 日（水）までに本人宛発送する。

3) 事前審査の結果、出願資格有と判定された者の出願手続等

学生募集要項の出願手続関係を熟読し、手続きを行うこと。

なお、事前審査の結果の通知から出願までの期間が短いので、出願書類等は事前に準備しておくこと。

出願資格（７）による出願について

1. 個別審査

出願資格（７）により出願する者は、あらかじめ次の書類を **2019 年 12 月 5 日（木）までに**、本研究科へ提出又は同日必着で郵送し（書留便で封筒の表に「出願資格（７）個別審査願」と朱書）、出願資格の有無について個別審査を受けること。

- ① 個別審査願 [様式 8]
- ② 履歴書 [様式 9]
- ③ 研究実績調書 [様式 10]
- ④ 研究内容説明書 [様式 11]
- ⑤ 高等学校以上の学校を卒業した者は、そのすべての学校について成績証明書（原本）
- ⑥ 返信用封筒

市販の長形 3 号（23.5cm×12cm）の封筒に返信先住所・氏名を記入し、84 円分の切手を貼付すること

本研究科で個別審査を実施し、その結果は 2019 年 12 月 18 日（水）までに本人宛発送する。

2. 個別審査の結果、「出願資格有」と判定された者の出願手続等

学生募集要項の出願手続関係を熟読し、手続きを行うこと。

なお、個別審査の結果の通知から出願までの期間が短いので、出願書類等は事前に準備しておくこと。

大学院入学試験結果の開示について

大学院入学試験の結果を下記により受験生に開示します。

1. 開示の対象
大学院入学試験に不合格となった者
2. 開示の方法
試験の成績を各科目百分率で示す
3. 開示請求
下記の書類等を添えて、試験後の2週間～2ヶ月以内に請求してください
 - ・ 開示請求書（A4判、受験番号、氏名、志望専攻名、受験年月を明記）
 - ・ 受験票（原本に限る、コピーは不可）
 - ・ 返信用長形3号（23.5 cm×12 cm）の封筒（住所・氏名を明記し、84 円分の切手を貼付したもの）

過去の入試問題の開示について

次の二方法により受験生に開示します。

1. 本研究科 ウェブサイト上に掲載<<http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/index.html>>
既存の著作物の一部を問題に使用した部分は、WEB 上での公開について著作権者の許諾を得ていないため非公開。出典文献名と使用箇所のみ公開。
2. 文系教務課（名古屋大学東山キャンパス 文系総合館1階）にて閲覧
既存の著作物の一部を問題に使用した部分も閲覧可。持出・コピー・撮影等は著作権者の許諾を得ていないため厳禁。

2019年度募集 志願者数・合格者数一覧

<博士前期課程>

		I 期		II 期	
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
教育科学専攻		23	16	9	6
心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	11	3	8	4
	精神発達臨床科学講座	41	13	13	1
	スポーツ行動科学講座	0	0	0	0
高度専門職業人養成コース	生涯学習研究コース	9	5	1	1
	心理開発研究コース	0	0	1	0
	心理臨床研究コース	1	0	0	0

<博士後期課程>

			志願者数	合格者数
一般	教育科学専攻		12	7
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	1	0
		精神発達臨床科学講座	6	5
		スポーツ行動科学講座	0	0
社会人特別選抜	教育科学専攻		5	4
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	3	3
		精神発達臨床科学講座	0	0
		スポーツ行動科学講座	0	0
海外学位取得者特別選抜	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	3	3
		精神発達臨床科学講座	0	0
		スポーツ行動科学講座	0	0
教育マネジメントコース	生涯学習マネジメント		2	1
	学校教育マネジメント		1	1
	高等教育マネジメント		1	0
心理危機マネジメントコース	心理危機マネジメント		6	2

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、以下のウェブサイト等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

○入試情報ウェブサイト（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部）

URL <http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

○連絡窓口

文系教務課 TEL 052-789-2606

自然災害等により被災した入学志願者に係る検定料の特別措置について

自然災害等により被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

名古屋大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、本入試の検定料免除の特別措置を実施いたします。

なお、詳細は本学ウェブサイトをご確認ください。

○本学ウェブサイト URL

<http://www.nagoya-u.ac.jp>

（大学からのお知らせ→受験生向け）

2020 年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程に入学又は進学する社会人特別選抜試験による学生を次により募集する。

本研究科は、以下の専攻、講座、研究領域からなる。

専攻	講座	研究領域
教育科学専攻	生涯発達教育学講座	教育史，教育行政学，社会・生涯教育学，技術教育学，職業・キャリア教育学
	学校情報環境学講座	学校情報学※，カリキュラム学，教育方法学，教育経営学，教師教育学
	関連教育科学講座	人間形成学，教育人類学，教育社会学，比較教育学，大学論
	高等教育学講座	高等教育学
	生涯スポーツ科学講座	生涯体力科学，健康運動科学，スポーツ教育学※，スポーツマネジメント，スポーツバイオメカニクス，スポーツ生理学
心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	計量心理学，認知心理学，教授・学習心理学，パーソナリティ心理学，社会心理学
	精神発達臨床科学講座	生涯発達心理学，臨床心理学，家族心理学，学校心理学，発達精神科学
	スポーツ行動科学講座	スポーツ心理学，運動学習科学

社会人特別選抜は、修士学位取得者で社会において十分な研究実績を積んでいる者、および修士学位を取得していないが前者と同等以上の研究業績を積んでいる者を対象とする。入学者は博士学位取得をめざし、在職のままでも本研究科博士後期課程において研究に従事することができる。

修了者には、博士（教育学）の学位（Doctor of Philosophy (Education)）又は博士（心理学）の学位（Doctor of Philosophy (Psychology)）を授与する。

上記の表のうちから教育科学専攻を志望する者は志望する研究領域を、心理発達科学専攻を志望する者は志望する講座をひとつだけ選択し、様式 1 の志願票・受験票・写真票の志望講座・研究領域欄に記入すること。

また、心理発達科学専攻を志望する者は、9 ページの教員一覧から志望する指導教員を 1 名選択し、様式 1 の志願票の志望指導教員欄に記入すること。

※ 2020 年度における教員の欠員補充が未定であるため、当該研究領域は学生を募集しない。

1. 出願資格

本研究科の博士後期課程への入学を出願できる者は、次の各号のひとつに該当するものとする。

- (1) わが国の大学院において修士の学位若しくは専門職学位を授与された者、又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者、又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者

- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者、又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（学校教育法施行規則第156条第4号）、又は2020年3月末日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）、又は2020年3月末日までに文部科学大臣の指定した者となる見込みの者
- (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位若しくは専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2020年3月末日までに24歳に達した者

注1) 出願資格(6)により出願する者は、7頁を参照し2019年12月5日(木)までに教育発達科学研究科入試担当あてに必着で必要書類を提出すること。なお、中国の大学卒業者は、7頁の注)を参照のこと。

注2) 出願資格(7)により出願する者は、8頁を参照し2019年12月5日(木)までに教育発達科学研究科入試担当あてに必着で必要書類を提出すること。

出願条件

- (1) 教育科学専攻
本課程入学または進学までに3年以上の職業経験または社会的活動の経験を有すること。
- (2) 心理発達科学専攻
以下の条件のすべてを満たす者。
- ① 入学時に博士前期課程(修士課程)修了後1年以上または大学卒業後3年以上の社会的活動の経験をもつ者。
- ② 旧日本学術会議登録の学協会の学術雑誌若しくはそれと同等以上の評価を学界で得ている学術雑誌に、単著論文で1編、若しくは共著論文の場合第1著者であるものが1編以上掲載され、または掲載予定であること。なお、この論文がこの条件を満たすかどうかについては、事前に志望する研究領域の教員に確認することが望ましい。

2. 専攻及び募集人員

専攻	募集人員	備考
教育科学専攻	若干名	
心理発達科学専攻	若干名	心理発達科学専攻の合否判定は、心理社会行動科学、精神発達臨床科学、スポーツ行動科学の各講座ごとに行われます。

3. 出願書類および入学検定料

様式は、本研究科のウェブサイトよりダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえ記入すること。印刷できない場合は、大学院教育発達科学研究科入試担当まで相談すること。

(1) 入学志願票・写真票・受験票 【様式1】

所定の様式をA4判用紙に片面印刷し、提出すること。写真票、受験票は、点線で切り取ること。

(2) 修士学位取得(見込) 証明書

修士学位取得(見込)大学等発行の証明書を提出すること。

なお、出願資格(2)、(3)または(6)により出願する中国の大学院修了者または大学卒業者は、

修士学位取得（見込）大学等発行の証明書を提出するとともに、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部・学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』のウェブサイトにて「学位証書」の認証報告（PDF）を取得し、それを A4 判用紙に印刷したものを提出すること。発行に時間がかかる場合もあるため、手続きは早めに行うこと。手続きの詳細については CDGDC のウェブサイト（<http://www.cdgdc.edu.cn>）で確認すること。また、CDGDC の学位証書に関する取り扱いに変更が生じた場合は、提出書類を変更する可能性がある。その場合は別途指示する。

（３） 修士論文等

- ① 教育科学専攻を志望する者は、修士論文（修士論文として提出見込みのものを含む）の写しを 4 部提出すること。出身研究科において修士論文の提出が修了の要件とされていない場合は、修士論文にかわる研究論文を上記の部数提出すること。修士論文またはそれにかわる研究論文が日本語または英語以外の言語で記述されている場合は、その写しに加え、日本語による全訳または 12,000 字程度の抄訳を、同部数提出すること。また、上記の論文のほか、主要研究業績を 1 編または 2 編、各 4 部提出することができる。
- ② 心理発達科学専攻を志望する者は主要研究業績を 1 編以上 3 編以内、各 3 部提出すること。

（４） 職務および社会的活動説明書 【様式 2】

- ① 教育科学専攻を志望する者は 4 部提出すること。
- ② 心理発達科学専攻を志望する者は 6 部提出すること。（心理発達科学専攻は英文での提出も可能。）

（５） 将来希望する研究に関する研究計画書 【様式 3 または様式 4】

- ① 教育科学専攻を志望する者は、様式 3 を用い、6,000 字から 8,000 字までの範囲で作成し、4 部提出すること。
- ② 心理発達科学専攻を志望する者は、様式 4 を用い、4,000 字程度で作成し、6 部提出すること。（心理発達科学専攻は英文での提出も可能。ただし、約 1,600 単語で記述すること。）

（６） 受験票送付用封筒 1 通（市販の封筒を用意すること）

長形 3 号封筒〈23.5cm×12cm〉に、宛先に出願者の住所・氏名を記入し 384 円切手を貼ること。

（７） 合否通知送付用封筒 1 通（市販の封筒を用意すること）

長形 3 号封筒（23.5cm×12cm）に、宛先に出願者の住所・氏名を記入し 384 円切手を貼ること。

（８） 領収証書・領収証書（控） 【様式 13】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、氏名欄（2 箇所）に出願者の氏名を記入すること。

（９） あて名シート 【様式 14】

所定の様式を A4 判用紙に片面印刷し、本人の住所・氏名を記入し、点線で切り取ること。

（１０） 入学検定料 30,000 円

必ず郵便局で 30,000 円の普通為替を作成し、受取人指定欄等一切記入しないこと。

* 国費留学生の場合「国費外国人留学生証明書」をもって入学検定料に代える。

（１１） 国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの ※日本国籍を有しない者のみ

- ・（日本国内に在住する者）住民票の写しまたは在留カード（両面）のコピーを提出すること。住民票の写しの場合は、「在留資格」、「在留期間」、「在留期間満了日」が記載された「個人番号（マイナンバー）」の記載のない住民票の写し（発行日から 3 ヶ月以内のもの）を市区町村役場で取得し提出すること（発行時に申し出が必要）。
- ・（日本国外に在住する者）パスポート（顔写真のある頁）のコピーを提出すること。

※出願書類等には、これらの証明書等に記載された氏名を用いること。

備 考

- ・出願資格（６）または（７）により出願する者及び本研究科博士前期課程の修了見込の者は、出願書類（２）の提出を要しない。また、上記に該当する者のうち教育科学専攻を志望する者は、出願書類（３）①の修

士論文の提出を要しない。

- ・本学の大学院博士前期課程修了見込みで、引き続き本研究科博士後期課程への進学を志望する者は出願書類（８）及び（１０）の提出を要しない。

４． 願書受付期間

2020 年 1 月 6 日（月）～2020 年 1 月 10 日（金）

（注）メールでの出願はできません。

持参の場合	受付時間 9 時～12 時及び 13 時～16 時 受付場所 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館 1 階 教育発達科学研究科窓口 (名古屋市千種区不老町 B4-4 (700))
郵送の場合	封筒の表に「大学院教育発達科学研究科〇〇専攻 社会人特別選抜入学願書在中」と朱書し、必ず書留郵便とし、期間内（2020 年 1 月 10 日（金）16 時まで）に必着のこと。期間後到着分は受理しないので注意すること。 出願書類送付先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 入試担当

出願上の注意事項

- ① 本研究科が受理した出願書類を、受理後に訂正することは認めない。
- ② 理由のいかんにかかわらず、出願書類及び入学検定料は返還しない。
なお、受験票の発送は、2020 年 1 月 24 日（金）頃を予定している。

５． 選抜方法

- （１） 入学者の選抜は、出願書類審査及び学力試験により行う。
- （２） 学力試験は、筆記試験（教育科学専攻のみ）及び口述試験により行う。とくに指示がある場合を除き、日本語により解答するものとする。
- （３） 学力試験の科目及び実施方法

１） 教育科学専攻の学力試験

（イ） 期日・時間割

期日	時間	学力試験の科目
2020 年 2 月 12 日（水）	9:00～10:30	外国語
	11:00～	口述試験
2020 年 2 月 13 日（木）	9:00～	

（ロ） 学力試験の科目

① 外国語（筆記）	英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、日本語のうちから、自国語以外の言語を 1 つ選択すること。冊子体の辞書 1 冊の持ち込みを認める。「英和・和英辞典」等、2 冊分の機能をもつものは認めない。なお大学院での研究を進めるにあたり、外国語試験で選択した以外の外国語の能力が必要と判断される場合には、口述試験においてその能力の有無を確認する場合がある。
② 口述試験	出願書類（３）、（４）及び（５）の記載事項を含む研究事項及び関連学力について試験する。なお、口述試験の実施に関する詳細は、当日

	掲示により周知する。
--	------------

(ハ) 受験上の注意事項

- ① 口述試験では出願書類(3)、(4)及び(5)の内容について質問することがあるので、それらの写しを持参すること。また、口述に際して、それらを参照することができる。
- ② 筆記試験を受験しなかった者は、口述試験を受験できない。また、口述試験に15分以上遅刻した者は、口述試験を受験できない。
- ③ 試験開始後は、各科目の終了時刻まで退室することはできない。
- ④ 携帯電話は、試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。
- ⑤ 試験場には時計がないので、必要な者は時計を持ち込んでもよい。ただし、時計は計時機能のものに限る。

2) 心理発達科学専攻の学力試験

(イ) 期日・時間割

期日	時間	学力試験の科目
2020年2月13日(木)	9:00～	口述試験

(ロ) 学力試験の科目

- ① 口述試験 出願書類(3)、(4)及び(5)の記載事項を含む研究事項及び関連学力について試験する。なお、口述試験の時程表を、受験票と同時に送付する。

(ハ) 受験上の注意事項

- ① 口述試験では出願書類(3)、(4)及び(5)の内容について質問することがあるので、それらの写しを持参すること。また、口述に際して、それらを参照することができる。
- ② 口述試験に15分以上遅刻した者は、口述試験を受験できない。
- ③ 携帯電話は、試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。

(4) 試験実施場所

試験は名古屋大学大学院教育発達科学研究科(名古屋市千種区不老町)において実施する。詳細は、試験当日、本研究科玄関に掲示する。

6. 合格者発表

2020年2月17日(月)17:00頃、本研究科玄関に掲示するとともに、後日郵送により受験者に通知する。なお、受験者の便宜を考慮し、玄関掲示以降、次のウェブサイトにも掲示する予定であるが、あくまで、本研究科玄関の掲示と郵送による通知を正式な合格者発表とする。

<http://educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

7. 入学手続

2020年3月上旬頃、郵送により合格者に通知する。

8. 学生納入金

入学料 282,000円 (予定額)

授業料(年額) 535,800円 (予定額)

〈注〉

- ① 入学時及び在学中に学生納入金の改定が行なわれた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。
- ② 入学手続き時に入学料（282, 000 円）を納入しなければならない。なお、本学大学院博士前期課程修了後、引き続き本研究科博士後期課程に進学する者は、入学料の納入を要しない。
- ③ 授業料の納入については、別途通知する。

9. その他

（１）（障害のある者等の出願）障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、2019 年 12 月 5 日（木）までに、以下三点を文系教務課（教育担当）まで提出すること。

- ① 受験上の配慮申請書（障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの（様式随意，A4 サイズ）
- ② 障害等の状況が記載された医師の診断書、障害者手帳等（写しでもよい）。
- ③ 障害等の状況を知っている第３者の添え書（専門家や出身学校関係者などの所見や意見書）。

なお、必要に応じて、適宜それ以外の書類を添付しても構わない。また、受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までに問い合わせること。

（２）（個人情報の取り扱い）出願にあたって提供された氏名等個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続き業務に使用する。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しない。

2019 年 10 月発行

名古屋大学大学院教育発達科学研究科

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

入試担当問合せ先：TEL 052-789-2606

出願資格（６）による出願について

1) 出願資格（６）により出願する者は、次の１及び２の要件を満たす者であること。

- 1 出願時において、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学・研究所等において、２年以上研究に従事した者。
- 2 学術論文、著書、研究発表等により、修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者。

2) 事前審査

あらかじめ次の書類を 2019 年 12 月 5 日（木）【必着】までに本研究科へ郵送し（書留便で封筒の表に「出願資格（６）事前審査申請」と朱書）、出願資格の有無について事前審査を受けること。

- ① 出願資格（６）による出願資格事前審査願 [様式 5]
- ② 大学卒業証明書及び学位記または学士学位を取得したことを証明するもの（原文と日本語訳または英語訳）（中国の大学卒業者は 注）参照）
- ③ 研究歴証明書 [様式 6]
- ④ 研究実績調書 [様式 7]
- ⑤ 研究成果報告書 [様式 8]
- ⑥ 学術論文、著書、研究発表等の写し
- ⑦ 返信用封筒

市販の長形 3 号 (23.5cm×12cm) の封筒に返信先住所・氏名を記入し、84 円分の切手を貼付すること。

注) 中国の大学卒業者は、大学等発行の証明書を提出するとともに、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部・学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』のウェブサイトにて「学位証書」の認証報告（PDF）を取得し、それを A4 判用紙に印刷したものを提出すること。発行に時間がかかる場合もあるため、手続きは早めに行うこと。手続きの詳細については CDGDC のウェブサイト (<http://www.cdgdc.edu.cn>) で確認すること。

本研究科で事前審査を実施し、その結果は 2019 年 12 月 18 日（水）までに本人宛発送する。

3) 事前審査の結果、出願資格有と判定された者の出願手続等

学生募集要項の出願手続関係を熟読し、手続きを行うこと。

なお、事前審査の結果の通知から出願までの期間が短いので、出願書類等は事前に準備しておくこと。

出願資格（７）による出願について

1. 個別審査

出願資格（７）により出願する者は、あらかじめ次の書類を **2019 年 12 月 5 日（木）までに**、本研究科へ提出又は同日必着で郵送し（書留便で封筒の表に「出願資格（７）個別審査願」と朱書）、出願資格の有無について個別審査を受けること。

- ① 個別審査願 [様式 9]
- ② 履歴書 [様式 10]
- ③ 研究実績調書 [様式 11]
- ④ 研究内容説明書 [様式 12]
- ⑤ 高等学校以上の学校を卒業した者は、そのすべての学校について成績証明書（原本）
- ⑥ 返信用封筒

市販の長形 3 号(23.5cm×12cm)の封筒に返信先住所・氏名を記入し、84 円分の切手を貼付すること

本研究科で個別審査を実施し、その結果は 2019 年 12 月 18 日（水）までに本人宛発送する。

2. 個別審査の結果、「出願資格有」と判定された者の出願手続等

学生募集要項の出願手続関係を熟読し、手続きを行うこと。

なお、個別審査の結果の通知から出願までの期間が短いので、出願書類等は事前に準備しておくこと。

教員一覧

心理発達科学専攻 教員一覧

心理発達科学専攻を志望する者は、下表から研究指導を希望する教員を1名選択し、様式1の志願票の志望指導教員欄に記入すること。

(2019年10月1日時点)

専攻	講 座	研究領域	職名	氏 名
心 理 発 達 科 学	心理社会行動科学	計量心理学	教 授	石 井 秀 宗
			准教授	光 永 悠 彦
		認知行動学	教 授	清 河 幸 子
		教授・学習心理学	教 授	中 谷 素 之
		パーソナリティ心理学	准教授	溝 川 藍
			准教授	山 形 伸 二
		社会心理学	教 授	高 井 次 郎
	精神発達臨床科学		准教授	五 十 嵐 祐
		生涯発達心理学	教 授	平 石 賢 二
		臨床心理学	教 授	金 井 篤 子
			教 授	河 野 莊 子
			准教授	田 附 紘 平
		家族心理学	教 授	金 子 一 史
			教 授	永 田 雅 子
			准教授	狐 塚 貴 博
		学校心理学	教 授	松 本 真 理 子
			教 授	鈴 木 健 一
			准教授	杉 岡 正 典
			講 師	野 村 あ す か
	スポーツ行動科学	スポーツ心理学	教 授	竹 之 内 隆 志
		運動学習科学	教 授	山 本 裕 二

大学院入学試験結果の開示について

大学院入学試験の結果を下記により受験生に開示します。

1. 開示の対象

大学院入学試験に不合格となった者

2. 開示の方法

試験の成績を各科目百分率で示す

3. 開示請求

下記の書類等を添えて、試験後の2週間～2ヶ月以内に請求してください

- ・ 開示請求書（A4判，受験番号，氏名，志望専攻名，受験年月を明記）
- ・ 受験票（原本に限る，コピーは不可）
- ・ 返信用長形3号（23.5 cm×12 cm）の封筒（住所・氏名を明記し，84 円分の切手を貼付したもの）
- ・

過去の入試問題の開示について

次の二方法により受験生に開示します。

1. 本研究科ウェブサイト上に掲載<<http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/index.html>>

既存の著作物の一部を問題に使用した部分は，ウェブサイト上での公開について著作権者の許諾を得ていないため非公開。出典文献名と使用箇所のみ公開。

2. 文系教務課（名古屋大学東山キャンパス 文系総合館1階）にて閲覧

既存の著作物の一部を問題に使用した部分も閲覧可。持出・コピー・撮影等は著作権者の許諾を得ていないため厳禁。

2019年度募集 志願者数・合格者数一覧

<博士前期課程>

		Ⅰ期		Ⅱ期	
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
教育科学専攻		23	16	9	6
心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	11	3	8	4
	精神発達臨床科学講座	41	13	13	1
	スポーツ行動科学講座	0	0	0	0
高度専門職業人養成コース	生涯学習研究コース	9	5	1	1
	心理開発研究コース	0	0	1	0
	心理臨床研究コース	1	0	0	0

<博士後期課程>

			志願者数	合格者数
一般	教育科学専攻		12	7
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	1	0
		精神発達臨床科学講座	6	5
		スポーツ行動科学講座	0	0
社会人特別選抜	教育科学専攻		5	4
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	3	3
		精神発達臨床科学講座	0	0
		スポーツ行動科学講座	0	0
海外学位取得者特別選抜	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	3	3
		精神発達臨床科学講座	0	0
		スポーツ行動科学講座	0	0
教育マネジメントコース	生涯学習マネジメント		2	1
	学校教育マネジメント		1	1
	高等教育マネジメント		1	0
心理危機マネジメントコース	心理危機マネジメント		6	2

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、以下のウェブサイト等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

○入試情報ウェブサイト（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部）

URL <http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

○連絡窓口

文系教務課 TEL 052-789-2606

自然災害等により被災した入学志願者に係る検定料の特別措置について

自然災害等により被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

名古屋大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、本入試の検定料免除の特別措置を実施いたします。

なお、詳細は本学ウェブサイトを御確認ください。

○本学ウェブサイト URL

<http://www.nagoya-u.ac.jp>

（大学からのお知らせ→受験生向け）

2020 年度 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
博士後期課程教育科学専攻 教育マネジメントコース学生募集要項

2020 年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士後期課程教育科学専攻 教育マネジメントコースに入学又は進学する学生を次により募集する。

1. 本研究科博士後期課程教育科学専攻 教育マネジメントコースの概要

本コースは、生涯学習マネジメント、学校教育マネジメント、高等教育マネジメントの3領域からなり、主として研究・教育機関、企業等での実践・実務経験をもつ社会人、また将来、応用的な研究遂行能力を要する高度な専門家をめざす学生（社会人経験をもつものに限る）を受け入れて、教育学、教育科学に関する基礎理論をベースにしながら、実践的・実務的視点を重視した高度で応用的な研究遂行能力と学識を有する専門家を育成することを目的としている。

本コースの修了者には、博士（教育）の学位（Doctor of Education (Ed.D.)) が授与される。

2. 出願資格

本研究科の博士後期課程への入学を出願できる者は、次の各号のひとつに該当するものとする。

- (1) わが国の大学院において修士の学位若しくは専門職学位を授与された者、又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者、又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者、又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者、又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（学校教育法施行規則第 156 条第 4 号）、又は 2020 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）、又は 2020 年 3 月末日までに文部科学大臣の指定した者となる見込みの者
- (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位若しくは専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2020 年 3 月末日までに 24 歳に達した者

注 1) 出願資格（6）により出願する者は、6 頁を参照し 2020 年 12 月 5 日（木）までに教育発達科学研究科入試担当あてに必着で必要書類を提出すること。なお、中国の大学卒業者は、6 頁の 注) を参照のこと。

注 2) 出願資格（7）により出願する者は、7 頁を参照し 2019 年 12 月 5 日（木）までに教育発達科学研究科入試担当あてに必着で必要書類を提出すること。

出願条件

本課程入学または進学までに 3 年以上の職業経験または社会的活動の経験を有すること。



3. 募集人員

教育科学専攻	募集人員
生涯学習マネジメント 学校教育マネジメント 高等教育マネジメント	3名

4. 出願書類および入学検定料

様式は、本研究科のウェブサイトよりダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえ記入すること。印刷できない場合は、大学院教育発達科学研究科入試担当まで相談すること。

(1) 入学志願票・写真票・受験票 [様式1]

所定の様式をA4判用紙に片面印刷し、提出すること。写真票、受験票は、点線で切り取ること。

(2) 修士学位取得（見込）証明書

修士学位取得（見込）大学等発行の証明書を提出すること。

なお、出願資格（2）、（3）または（6）により出願する中国の大学院修了者または大学卒業者は、修士学位取得（見込）大学等発行の証明書を提出するとともに、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部・学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』のウェブサイトにて「学位証書」の認証報告（PDF）を取得し、それをA4判用紙に印刷したものを提出すること。発行に時間がかかる場合もあるため、手続きは早めに行うこと。手続きの詳細についてはCDGDCのウェブサイト（<http://www.cdgdc.edu.cn>）で確認すること。また、CDGDCの学位証書に関する取り扱いに変更が生じた場合は、提出書類を変更する可能性がある。その場合は別途指示する。

(3) 修士論文

修士論文（修士論文として提出見込みのものを含む）の写しを4部提出すること。出身研究科において修士論文の提出が修了の要件とされていない場合は、修士論文にかわる研究論文を上記の部数提出すること。修士論文またはそれにかわる研究論文が日本語または英語以外の言語で記述されている場合は、その写しに加え、日本語による全訳または12,000字程度の抄訳を、同部数提出すること。また、上記の論文のほか、主要研究業績を1編または2編、各4部提出することができる。

(4) 職務および社会的活動説明書 [様式2]

様式2を用い、4部提出すること。

(5) 将来希望する研究に関する研究計画書 [様式3]

様式3を用い、6,000字から8,000字までの範囲で作成し、4部提出すること。

(6) 受験票送付用封筒1通（市販の封筒を用意すること）

長形3号封筒（23.5cm×12cm）に、宛先に出願者の住所・氏名を記入し384円切手を貼ること。

(7) 合否通知送付用封筒1通（市販の封筒を用意すること）

長形3号封筒（23.5cm×12cm）に、宛先に出願者の住所・氏名を記入し384円切手を貼ること。

(8) 領収証書・領収証書（控） [様式4]

所定の様式をA4判用紙に片面印刷し、氏名欄（2箇所）に出願者の氏名を記入すること。

(9) あて名シート [様式13]

所定の様式をA4判用紙に片面印刷し、本人の住所・氏名を記入し、点線で切り取ること。

(10) 入学検定料 30,000円

必ず郵便局で30,000円の普通為替を作成し、受取人指定欄等一切記入しないこと。

* 国費留学生の場合「国費外国人留学生証明書」をもって入学検定料に代える。

(11) 国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの ※日本国籍を有しない者のみ

- ・(日本国内に在住する者) 住民票の写しまたは在留カード(両面)のコピーを提出すること。住民票の写しの場合は、「在留資格」、「在留期間」、「在留期間満了日」が記載された「個人番号(マイナンバー)」の記載のない住民票の写し(発行日から3ヶ月以内のもの)を市区町村役場で取得し提出すること(発行時に申し出が必要)。
- ・(日本国外に在住する者) パスポート(顔写真のある頁)のコピーを提出すること。

※出願書類等には、これらの証明書等に記載された氏名を用いること。

備考

- ・出願資格(6)または(7)により出願する者及び本研究科博士前期課程の修了見込の者は、出願書類(2)及び(3)の提出を要しない。
- ・本学の大学院博士前期課程修了見込みで、引き続き本研究科博士後期課程への進学を志望する者は(8)及び(10)の提出を要しない。

5. 願書受付期間

2020年1月6日(月)～2020年1月10日(金)

(注) メールでの出願はできません。

持参の場合	受付時間 9時～12時及び13時～16時 受付場所 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館1階 教育発達科学研究科窓口 (名古屋市千種区不老町 B4-4 (700))
郵送の場合	封筒の表に「大学院教育発達科学研究科 教育マネジメントコース入学願書在中」と朱書し、必ず書留郵便とし、期間内(2020年1月10日(金)16時まで)に必着のこと。期間後到着分は受理しないので注意すること。 出願書類送付先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 入試担当

出願上の注意事項

- ① 本研究科が受理した出願書類を、受理後に訂正することは認めない。
- ② 理由のいかんにかかわらず、出願書類及び入学検定料は返還しない。
なお、受験票の発送は、2020年1月24日(金)頃を予定している。

6. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、出願書類審査及び学力試験により行う。

期日	時間	学力試験の科目
2020年2月12日(水)	9:00～10:30	外国語
	11:00～12:00	教育マネジメント
	13:00～	口述試験
2020年2月13日(木) (予備日)	9:00～	

- (2) 学力試験は、筆記および口述により行う。とくに指示がある場合を除き、日本語により解答するものとする。

① 外国語

英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、日本語のうちから、自国語以外の1か国語を選択すること。

いずれの場合も冊子体の辞書1冊の持ち込みを認める。「英和・和英辞典」等、2冊分の機能を有するものは認めない。

② 教育マネジメント

教育マネジメントに関する筆記試験

③ 口述試験

主として提出された修士論文等及び研究計画書について行う。

④ 受験上の注意

(イ)口述試験では出願書類(3)、(4)及び(5)の内容について質問することがあるので、それらの写しを持参すること。また、口述試験に際して、それらを参照することができる。

(ロ)口述試験に15分以上遅刻した者は、口述試験を受験できない。

(ハ)試験開始後は各科目の終了時刻まで退室することはできない。

(ニ)外国語、教育マネジメントのいずれか一つでも受験しなかった者は、それ以降のすべての試験を受験できない。

(ホ)携帯電話は、試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。

(ヘ)試験場には時計がないので、必要な者は時計を持ち込んでもよい。ただし、時計は計時機能のみのものに限る。

(3) 試験実施場所

試験は名古屋大学大学院教育発達科学研究科(名古屋市千種区不老町)において実施する。詳細は、試験当日、本研究科玄関に掲示する。

7. 合格者発表

2020年2月17日(月)17:00頃、本研究科玄関に掲示するとともに、後日郵送により受験者に通知する。なお、受験者の便宜を考慮し、玄関掲示以降、次のウェブサイトにも掲示する予定であるが、あくまで、本研究科玄関の掲示と郵送による通知を正式な合格者発表とする。

<http://educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

8. 入学手続

2020年3月上旬頃、郵送により合格者に通知する。

9. 学生納入金

入学料 282,000円(予定額)

授業料(年額) 535,800円(予定額)

〈注〉

- ① 入学時及び在学中に学生納入金の改定が行なわれた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。
- ② 入学手続時に入学料(282,000円)を納入しなければならない。なお、本学大学院博士前期課程修了後、引き続き本研究科博士後期課程に進学する者は、入学料の納入を要しない。
- ③ 授業料の納入については、別途通知する。

10. その他

(1) (障害のある者等の出願) 障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、2019 年 12 月 5 日 (木) までに、以下三点を文系教務課 (教育担当) まで提出すること。

- ① 受験上の配慮申請書 (障害の状況, 受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの (様式随意, A4 サイズ))
- ② 障害等の状況が記載された医師の診断書, 障害者手帳等 (写しでもよい)。
- ③ 障害等の状況を知っている第3者の添え書 (専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。

なお、必要に応じて、適宜それ以外の書類を添付しても構わない。また、受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までに問い合わせること。

(2) (個人情報の取り扱い) 出願にあたって提供された氏名等個人情報は、入学者選抜, 合格発表, 入学手続き業務に使用する。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しない。

2019 年 10 月発行

名古屋大学大学院教育発達科学研究科

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

入試担当問合せ先: TEL 052-789-2606

出願資格（６）による出願について

１） 出願資格（６）により出願する者は、 次の１及び２の要件を満たす者であること。

- １ 出願時において、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学・研究所等において、２年以上研究に従事した者。
- ２ 学術論文、著書、研究発表等により、修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者。

２） 事前審査

あらかじめ次の書類を 2019 年 12 月 5 日（木）【必着】までに本研究科へ郵送し（書留便で封筒の表に「出願資格（６）事前審査申請」と朱書）、出願資格の有無について事前審査を受けること。

- ① 出願資格（６）による出願資格事前審査願 [様式 5]
- ② 大学卒業証明書及び学位記または学士学位を取得したことを証明するもの（原文と日本語訳または英語訳）
（中国の大学卒業者は 注）参照）
- ③ 研究歴証明書 [様式 6]
- ④ 研究実績調書 [様式 7]
- ⑤ 研究成果報告書 [様式 8]
- ⑥ 学術論文、著書、研究発表等の写し
- ⑦ 返信用封筒

市販の長形 3 号 (23.5cm×12cm) の封筒に、返信先住所・氏名を記入し、84 円分の切手を貼付すること。

注）中国の大学卒業者は、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部・学位与研究生教育发展中心 (CDGDC)』のウェブサイトにて「学位証書」の認証報告 (PDF) を取得し、それを A4 判用紙に印刷したものを提出すること。発行に時間がかかる場合もあるため、手続きは早めに行うこと。手続きの詳細については CDGDC のウェブサイト (<http://www.cdgdc.edu.cn>) で確認すること。

本研究科で事前審査を実施し、その結果は 2019 年 12 月 18 日（水）までに本人宛発送する。

３） 事前審査の結果、出願資格有と判定された者の出願手続等

学生募集要項の出願手続関係を熟読し、手続きを行うこと。

なお、事前審査の結果の通知から出願までの期間が短いので、出願書類等は事前に準備しておくこと。

出願資格（７）による出願について

1. 個別審査

出願資格（７）により出願する者は、あらかじめ次の書類を 2019 年 12 月 5 日（木）までに、本研究科へ提出又は同日必着で郵送し（書留便で封筒の表に「出願資格（７）個別審査願」と朱書）、出願資格の有無について個別審査を受けること。

- ① 個別審査願 [様式 9]
- ② 履歴書 [様式 10]
- ③ 研究実績調書 [様式 11]
- ④ 研究内容説明書 [様式 12]
- ⑤ 高等学校以上の学校を卒業した者は、そのすべての学校について成績証明書（原本）
- ⑥ 返信用封筒

市販の長形 3 号(23.5cm×12cm)の封筒に、返信先住所・氏名を記入し、84 円分の切手を貼付すること

本研究科で個別審査を実施し、その結果は 2019 年 12 月 18 日（水）までに本人宛発送する。

2. 個別審査の結果、「出願資格有」と判定された者の出願手続等

学生募集要項の出願手続関係を熟読し、手続きを行うこと。

なお、個別審査の結果の通知から出願までの期間が短いので、出願書類等は事前に準備しておくこと。

教育科学専攻 教員一覧

下表から研究指導を希望する教員を1名ないし2名選択し、様式1の志願票の志望指導教員欄に記入すること。

(2019年10月1日現在)

吉川卓治	江頭智宏	中嶋哲彦	石井拓児	辻 浩	河野明日香	横山悦生
渡邊雅子	久野弘幸	柴田好章	坂本將暢	南部初世	Sarkar Arani Mohammad Reza	
松下晴彦	生澤繁樹	服部美奈	伊藤彰浩	内田 良	松本麻人	阿曾沼明裕
夏目達也	中島英博					
蛭田秀一	田中憲子	佐々木康	秋間 広	水野貴正		

大学院入学試験結果の開示について

大学院入学試験の結果を下記により受験生に開示します。

1. 開示の対象

大学院入学試験に不合格となった者

2. 開示の方法

試験の成績を各科目百分率で示す

3. 開示請求

下記の書類等を添えて、試験後の2週間～2ヶ月以内に請求してください

- ・ 開示請求書（A4判、受験番号、氏名、志望専攻名、受験年月を明記）
- ・ 受験票（原本に限る、コピーは不可）
- ・ 返信用長形3号（23.5 cm×12 cm）の封筒（住所・氏名を明記し、84 円分の切手を貼付したもの）

過去の入試問題の開示について

次の二方法により受験生に開示します。

1. 本研究科ウェブサイト上に掲載<<http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/index.html>>

既存の著作物の一部を問題に使用した部分は、ウェブサイト上での公開について著作権者の許諾を得ていないため非公開。出典文献名と使用箇所のみ公開。

2. 文系教務課（名古屋大学東山キャンパス 文系総合館1階）にて閲覧

既存の著作物の一部を問題に使用した部分も閲覧可。持出・コピー・撮影等は著作権者の許諾を得ていないため厳禁。

2019年度募集 志願者数・合格者数一覧

<博士前期課程>

		I 期		II 期	
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
教育科学専攻		23	16	9	6
心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	11	3	8	4
	精神発達臨床科学講座	41	13	13	1
	スポーツ行動科学講座	0	0	0	0
高度専門職業人養成コース	生涯学習研究コース	9	5	1	1
	心理開発研究コース	0	0	1	0
	心理臨床研究コース	1	0	0	0

<博士後期課程>

			志願者数	合格者数
一般	教育科学専攻		12	7
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	1	0
		精神発達臨床科学講座	6	5
		スポーツ行動科学講座	0	0
社会人特別選抜	教育科学専攻		5	4
	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	3	3
		精神発達臨床科学講座	0	0
		スポーツ行動科学講座	0	0
海外学位取得者特別選抜	心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座	3	3
		精神発達臨床科学講座	0	0
		スポーツ行動科学講座	0	0
教育マネジメントコース	生涯学習マネジメント		2	1
	学校教育マネジメント		1	1
	高等教育マネジメント		1	0
心理危機マネジメントコース	心理危機マネジメント		6	2

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、以下のウェブサイト等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

○入試情報ウェブサイト（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部）

URL <http://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

○連絡窓口

文系教務課 TEL 052-789-2606

自然災害等により被災した入学志願者に係る検定料の特別措置について

自然災害等により被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

名古屋大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、本入試の検定料免除の特別措置を実施いたします。

なお、詳細は本学ウェブサイトを御確認ください。

○本学ウェブサイト URL

<http://www.nagoya-u.ac.jp>

（大学からのお知らせ→受験生向け）